

# MAILSCREEN V2.5 管理者マニュアル

(両面印刷のための空白ページです)

1.	概要	1
	1.1. MAILSCREENとは?	
	1.2. Web-Adminとは?	
	1.3. MAILSCREENの主な機能	4
	1.4. クライアント・スペック	5
2.	ログイン	6
	2.1. ログイン	6
2		8
0.		••••••••••••••••••••••••••••••••••••••
		0 o
	3.1.1. ユーリ官理	oo
	0.1.2. ユーザー括登録	
	3.1.4. ユーザ情報の変更	
4.	ポリシー管理	14
	4.1. ポリシー	14
	4.1.1. ポリシー管理	14
	4.1.2. ポリシー追加	16
	4.1.3. 許容宛先管理	
	4.1.4. 許容宛先の一括登録	
	4.2. SMTP ポリシー	23
	4.2.1. Black List 管理	23
	4.2.2. White List 管理	24
5.	メール管理	25
	5.1. メール管理	25
	5.1.1. メール履歴	25
	5.1.2. 添付履歴	
	5.1.3. リンク履歴	
	5.1.4. 拒否履歴	
	5.1.5. メールキュー状態	
6.	ウィルス管理	35
	6.1. ウィルス	35
	6.1.1. ウィルス検査設定	

# 「目次」

	6.2. VPS		
	6.2.1.	VPS フィルタ設定	
7.	環境設	定	
	7.1. シス <sup>-</sup>	テム情報	
	7.1.1.	基本情報	
	7.1.2.	証明書情報	
	7.1.3.	アクセス制御情報	43
	7.1.4.	サービス情報	46
	7.1.5.	ネットワーク情報	49
	7.2. フィル	レタリング情報	51
	7.2.1.	SMTP	
	7.2.2.	Scanner	
	7.3. 誤送	信防止	59
	7.3.1.	添付ダウンロード制限	
	7.3.2.	添付ファイル暗号化	59
	7.3.3.	送信遅延	60
	7.3.4.	リンク変換	61
	7.3.5.	添付ファイルのパスワード設定	63
	7.3.6.	遮断	63
	7.3.7.	決栽(オプション機能)	65
	7.3.8.	ポリシー適用のお知らせ	67
	7.3.9.	通過	67
	7.3.10	. ルーティング指定	67
	7.4. メーノ	レサーバ	68
	7.4.1.	メールサーバ管理	
	7.4.2.	メールサーバ追加	69
	7.4.3.	メールサーバー括登録	70
	7.4.4.	スマートホストサーバ	70
	7.4.5.	スマートホスト追加	71
	7.4.6.	リレー	73
	7.5. メンラ	テナンス	75
	7.5.1.	エンジン自動アップデート	75
	7.5.2.	基本バックアップ	75
	7.5.3.	詳細バックアップ	76
	7.5.4.	ログ抽出	78
	7.5.5.	イベントログ	79
8.	システム	ム概要と統計	

	8.1.	シスラ	テム概要	. 81
	8.2.	統計會	管理	. 82
		8.2.1.	全体統計	. 82
		8.2.2.	ポリシー	. 83
		8.2.3.	拒否理由	. 84
		8.2.4.	送信者ドメイン	. 84
9.	シス	ステム	、状態	86
	9.1.	ネット	ワーク使用率	. 86
	9.2.	システ	- ムリソース	. 86
	9.3.	ディス	ク使用率	. 87
10.	Ap	pendi	Х	88
	10.1	.参照.		. 88
		10.1.1.	時間形式文字	88
		10.1.2.	時間形式の適用範囲	89
		10.1.3.	添付ファイルの内容フィルタリングのサポートファイル形式	. 90
	10.2	注意	事項	.91

## 1. 概要

## 1.1. MAILSCREENとは?

MAILSCREENは、社内から社外に送信されるメールに対する制御と管理ができるメール誤送信防止及び、情報漏洩対策用のメールセキュリティシステムです。

社内メールを社外に送信する前に、送信者・宛先をチェックし、件名・本文・添付ファイルに重 要な情報が含まれているかどうかをチェックし、フィルタリングすることが可能です。

添付ファイル暗号化、添付ファイルのリンク変換、決裁、送信遅延、遮断など、様々なポリシーを適用する事で、情報漏洩の防止に役立ちます。

MAILSCREENの設置構成は、一般的に2種類の方式に分かれます。ブリッジ(Bridge)方式は 「図1」のように、物理的にメールサーバの通信経路上に設置する方式です。プロキシ(Prox y)方式は「図2」にように物理的位置は任意で、メールクライアント(MUA)のSMTP設定(メー ルサーバ)をMAILSCREENに変更し、MAILSCREENからメールサーバに送信されるようにす る方式です。(通信経路上に設置する必要はありません。)



MailServer

FireWall

図 1 ネットワーク構成 - ブリッジ接続



図 2 ネットワーク構成 -プロキシ接続

Copyright (c) 2013 TripodWorks CO., LTD. All Rights Reserved.



1.2. Web-Adminとは?

Web-Adminは、WebブラウザからMAILSCREENの操作・管理ができる管理UI(User Interfac e)です。メール確認、設定、ポリシー管理などの操作を簡単に行えるUIを提供しています。 「詳細設定」と「かんたん設定」のいずれかのメニューを選択できます。

「図1」は、「詳細設定」の画面です。

Web-Adminの画面は、主にメインメニュー・リストメニュー・設定画面に区分されます。

メインメニューにて1つのメニューを選択すると、リストメニューに詳細メニューが表示されます。

MAILSCREE	-N			"0 Res	sota Support (#1	Logout Separate +	
113-92-14 PM 2139	SMTP Filter 1 9782	管理   ユーザ管理	厚油読定   5276状態				
dentiti man	>>>+++						
ステム酸量	7.0514		122	227683			
ar Litieth		12.47	TW-1-1 IBBLINE COR	CHI		1110	
10-	and the second second		東京結果が存在しません。	081		1000	
高速向	0		1115122-04500-525	setsi .	•	(34 M	
(1)ス) 19月1日 - 111				NENOTO	-	(1230/1336	
-16				DISK	4	(2.8)	
-0-				554° 48		100	
H	■ # (1 ■ 2/A18) ■ 7/A18 ■ 122			and the second			
		PHEROMATH	HEATH INNE AND				
-(1-1-1:15)	フロセス状況		- 7977-1452				
ゆー管理	9-63	0.08	APtime	int	1	最後にアップデートされた日	
19通加	SMTP	42 4515-P	2013-02-18 14:35:30	78F0	AVE	シタンが収納したれていません。	
容された死信者	DEMS	A2 abriefe	2013-02-18 14:25:25	現在パッケージのパ	15-910	Version 28.1	
<b>提销优心一括爱鲜</b>	Lieeine	All above	2013-02-18 14:26:29	値期がいっケージのパージョン		-	
Steller	・メールテュー状態	- 服道のウィルス		more			
Λ	1985	412-1888	(64	7	v44.7.	メール(数1(数2量)	
	2013-02-18 14:00:02	(internet)	0 NORMAL		検索結果が存在し	#the	
				Λ			
、トンーユー				/ \			

「図2」は「かんたん設定」の画面です。ログイン時に「UI Mode」で選択が可能です。「かんたん設定」は、必要最低限設定しなければならない設定メニューをまとめたもので、簡単に設定ができるメニューです。

JUNICSCHE	EN				* Remote Support	@ Logout	Japaners +	
1013-01-18 PM 2:44	かんたん説定   全	体統計 トメールログ トラ	を打ねび ト タンクログ ト	1~107	1 システム状態			
っかんたん設定	システム基本情報							
システム 基本18時 サービス まットワーク	・システム集相 システム運用中にHootName 販売付達店を通じてライセン	利人登録する必要があります。						
7(189)25	ホスト名							
INTE	>1セス	000-0000000-00000000 5	ウンロード	更新りカエスト				
IRIB(IIR)上	THE PACE	进口有名	Administration					
メールサーバ	30.7207-00	送信者dEメール	Administration@cc-re	dymaktoree	t oo k			
メールサーバ	- 含調除定							
01	言語 システム		文平セット 160-2019-JF	- 8905	世メールテンクレート UTF-4	•		
Black.List WriteList 又一学研究	0毛畑定すると、信存せずにす メールのコピーは、メール税歴 メール領理は、メール管理が							
ユーダ情報変更	PERMIT	的复数通信的东西改变的正,通信主	- 川はある一堂(期間)保存するの	U MELLONE	a.			
2一步情報表更 更符保守	PSPMERICKSBN. B.	机磷进行的东西的电机区、进行水	- 川はある一定時間保存するの	の歴ましょうで	đ.	1.11.0-110		
2一ザ精報表達 長時保守 善率バックアップ	PERMIE TO COMM. D.	kt/BA进行BI先上のために、进行Bメ	-14はある一堂期間保存するの タール	が設ましいで 規度	đ.	x-140ae-		
1-19情報支更 単粋保守 墨本パックアップ	1727440.831.40x899.35	KURRIZIERSEOCHIC, IZIEX	- NUIある一型規模操作するの タール タール 35- A 55- 55- 55- 55- 55- 55- 55- 55- 55- 55-	の壁ましょで 周辺  日  日	7.	x-140a8		
2-1 <b>916編支史</b> 単時保守 影率パックアップ	内部価格通知にいた例が、わ。 全体 通信 フィル/時期的	わり時送付約500のために、送付400	- )以はある 定期間保存する2 。 。 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	の壁ましんで 加速 ]日 ]日 ]日	<b>7.</b>			
2一切情報変更 原時(第7 高市バックアップ	内部保険に取り、2008年、わ、 金付 送信 フィル580年 ウィル3	17月8日进行银行改正的之间以上,进行银头	-)以2ある定期間は存存るの 	099340.478 2009 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	7.	x-140a8-		
2-19情報変更 単時(第7) 墨本バックアップ	内計価格に載えいの参照した。 金付 通信 つくのう知道 うくのう 和正	1788-1983年近の元初に、1848年	-)以2ある定期間保容するの タール 35 35 35 35 35 35	092±0.4% 18 18 18 18	<b>7.</b>	x-140at-		
2~57協範変更 最時保守 新本バックフップ	内部保健振動にのの部所わっ 金件 通信 フィル与取作 ウィルス 報告	1786년1885正の元MLL、徳州東メ	-)以2ある)第78889 31-1 35 35 35 35 35 35 35 35 35	89934(47) 1993 1993 1994 1994 1994 1994 1994 1994	2.	x-1400K-		
2-593 編末王 長時(学守 新本パックアップ	<ul> <li>内部価額においめの例にわ。</li> <li>金付</li> <li>逆信</li> <li>フィル与動作</li> <li>ウィルス</li> <li>裕匹</li> <li>・データ(客な期間))))</li> <li>システムログ</li> </ul>	KUBAIKIBBALORINI. IKIBA	-))(2次3-)(2次)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)	が望ましょで <u>和度</u> ] 日 ] 日 ] 日 ] 日 ] 日	2.	3-1400K~		
2 - 学情報変更 最時保守 高市バックアップ	<ul> <li>内部価額に取り、00.89%、わ。</li> <li>金付</li> <li>通信</li> <li>フィル与数/キ</li> <li>ウィルス</li> <li>物面</li> <li>・データ(本存用目前)に</li> <li>シスラムログ</li> <li>病ロチアータ</li> </ul>	Denisteration at the second seco	-))(23)(3))(23)(3)(3)-2 (3)-3 (3)	09230.470 102 102 102 102 102 102 102 102 102 10	7.	3-1400E-		

図2 Web-Admin「かんたん設定」画面





## 1.3. MAILSCREENの主な機能

MAILSCREENは、以下の主要機能を提供します。

■ 操作が簡単なWeb-Admin

Web-Adminは、MSIE、FirefoxなどのWebブラウザに対応し、日本語、韓国語、英語の3 種類の多言語インターフェースを提供します。Web-AdminではMAILSCREENの全ての 管理が可能であり、サーバの状態と動作に関する項目を設定・保存・確認できます。 また、スマートフォンでも管理ができるようにスマートフォン用のページも提供しています。 (決裁に関する機能のみ)

- 企業内部からの外部への情報漏洩を防止 送信メールのヘッダ、本文内容、添付ファイルなどに対して、リアルタイムでコンテキスト パターン検索を行います。ポリシーによって、添付ファイル暗号化、添付ファイルのリン ク変換、送信遅延、決裁、ルーティング指定などのメール処理機能を提供し、メールに よる社内情報漏洩を防止できます。
- バックアップ及び障害対策のための環境を提供 MAILSCREENは、データ消失対策としてバックアップ及び復元機能を提供しております。 また、セキュアなサービス利用のために周期的なシステムチェックが行われ、監査及び メール保存領域、サービス、メールキュー、DBMSの状態検査時に異常を発見した場合 は管理者に警告メールを送信します。

## 1.4. クライアント・スペック

下記は、MAILSCREENを運用管理するためのクライアント・スペックです。

#### 表 1 Web-Admin 使用環境

	H/W	Display: 画面サイズ1024 X 768 以上
クライアント 環境		Microsoft Internet Explorer 8.0 以上 Firefox 3.0 以上
****	S/W	SSL通信及びクッキー(cookie)/JavaScript 使用可能
	os	UTF-8 文字コードをサポートするオペレーティングシステム



# 2.ログイン

MAILSCREENを管理するために、Web-Adminページにログインします。

## 2.1. ログイン

### 🔹 使用方法

- 1. Webブラウザを起動します。
- 2. Webブラウザのアドレスバーに

'http://<MAILSCREENのIP、或いはドメイン名>'

または

'https://<MAILSCREENのIP、或いはドメイン名>'

を入力します。

 https://'を入力し、MAILSCREENに導入されているサーバ証明書が独自証明書の 場合には、セキュリティ認証の警告メッセージが表示されますが、「このサイトの閲覧を 続行します(推奨されません)。」をクリックします。

この Waik サイトア増与すわたみたっ リティ運動費は、頭の Waik サイトの文化・フロに発行すわたまの1
T.
セキュリティ証明書の問題によって、詐欺や、お使いのコンピューターからサーバーに送信される情報を 容み取る意図が示唆されている場合があります。
このページを閉じて、この Web サイトの閲覧を続行しないことを推奨します。
❷ ここをクリックしてこの Web ページを聞じる。
😵 このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)。
● 詳細情報

4. ログインページが表示されたら、下記の情報を入力した後、「ログイン」ボタンをクリック します。

	coBill
MaSoren(1942/4-5758) E-soffFic2Passed(20342) Language (AM2034) Language UI Note E-soff Pacament	reivi Fi NotoAlloe -
Language California E Language Ul Node E-mail Parament	r. Norralde -

- → Language: Web-Admin画面で利用する言語を選択します。
- → UI Mode:「詳細設定」と「かんたん設定」のいずれか一つを選択します。
- → E-mail: ログイン用のメールアドレス
- → Password: 英文大・小文字と数字、特殊文字で構成された8から40文字の文字
- 5. メールアドレスとパスワードを入力してログインすると、統計画面が表示されます。アカ ウント認証に失敗した場合はログインエラーの画面が表示されます。





## 3.ユーザ管理

MAILSCREENを利用するためにはユーザ情報を登録する必要があります。

## 3.1. ユーザ管理

ユーザは、個人ユーザとスーパー管理者、決裁者、ログ閲覧者に分かれます。スーパー管 理者はMAILSCREENの設定と管理が全て可能であり、決裁者はポリシーにより決裁待機さ れたメールの決裁のみ可能、ログ閲覧者はログ参照のみ可能です。

#### 3.1.1. ユーザ管理

ユーザ情報を管理します。

#### 👛 使用方法

- 1. 「ユーザ管理>ユーザ管理」を選択します。
- 2. ユーザ管理リスト画面が表示されます。下記に、リストに出力される各情報について説 明します。

C 名約 Eメール 社員番号 権限 言語 所属 決劫者 例外 登録日

- → 名前: 各ユーザの名前
- → Eメール:ユーザのメールアドレス(ログインIDとして使用)
- → 社員番号:ユーザの社員番号
- → 権限:ユーザの権限
- → 言語:Web-Adminで使用する言語(デフォルト言語)
- → 所属:所属グループまたは部署
- → 決裁者:該当ユーザの決裁者
- → 例外:ポリシー適用の例外対象有無。例外対象ならY、例外対象でなければNで表示されます。
- → 登録日:ユーザを登録した日付
- 3. ユーザリストの上下にある各機能について説明します。

ALLEN ALLEN ALLEN	1811日2日 人事業 1811日2日 人事業 1850 ファイル	解剖が行う期代ときれませんでし 同業存	t.						4 10 11
-	名約	Est-JI-	社員委号	1973	210	71.96	決款者	(917)	2011日
10	Administrator	5 adminitexample.com		スーパー管理者	Japanese	Admin		N.	2010-02-1
Totel 1		8			1 1 -				
<b>A</b> /da	i8ta 7r48	1(817							

→ 1.削除: 選択されたユーザを削除します。

0	注意	
	×	現在ログイン中のカレントアカウントは削除できません。

- → 2.追加: ユーザを追加します。「追加」に関する詳細は 3.1.2 ユーザ追加を参照してください。
- → 3.ファイル保存: ユーザリストをExcelファイルとして保存します。
- → 4.リスト数の設定: 1ページ当り表示されるユーザリストの表示数を設定します。
- → 5.情報修正: ユーザ情報の中でメールアドレスをクリックすると、ユーザ情報の修正が可能 になります。情報修正の各項目は、3.1.2ユーザ追加を参照してください。
- → 6.検索:検索条件(名前、メールアドレス、権限、所属、決裁者)を選択した後、キーワードを 入力します。

#### 3.1.2. ユーザ追加

ユーザを追加します。

#### 👛 使用方法

- 1. 「ユーザ管理>ユーザ管理」を選択します。
- 2. ユーザリストメニューの「追加」ボタンをクリックします。
- 3. ユーザ追加画面が表示されたら、下記の情報を入力した後、「保存」ボタンをクリックします。

ユーザ違加	
Es=.6	
1727-1-	
/(2:0~ド確認	
名前	
(200	
社員委号	
言語	Japanese 💌
52	鐵人工~竹 •
-	建潮回於兵權統
.PTLPN	(1)第38 / (二)第12 / 二)第12 / 二)
決設代理人	北方 単常 私(-)) 第四 第四 一代集会数4(例)
決款者	名前 離常 ミメール 潔妍 ・ -
BCC	名前 秋常 Eメール 選択 + -
例外処理	目前シー連邦が何多
保存 取消 リセット	

- → Eメール:メールアドレスを入力します。(ログインID、メール通知用として使用)
- → パスワード: ログインに使用するパスワードとして、英文大文字、小文字と特殊文字(又は数字)を含めた8文字から40文字の範囲で設定します。
- → パスワード確認:「パスワード」に入力した値をもう一度入力します。
- → 名前: ユーザの名前
- → 役職: ユーザの役職
- → 社員番号: ユーザの社員番号
- → 言語: Web-Adminで使用するデフォルト言語をEnglish、Korean、Japaneseの中から一つ選択します。
- → 権限: 権限をスーパー管理者、決裁者、ログ閲覧者、個人ユーザの中から一つ選択します。

スーパー管理者	MAILSCREENシステムに対して全てのシステム権限を持ちま す。
決裁者	決裁者が、決裁が必要なメールのみ管理ができます。決裁 待機と送信遅延状態のメールに対し、決裁と送信などの管理 ができます。
ログ閲覧者	メールのログと統計の管理ができます。
個人ユーザ	ー般的なユーザで、Web-Adminへのアクセス権限と管理権 限がありません。

- → 所属: ユーザの所属を入力します。「組織図から選択」をクリックすると、既存に入 カされていた組織図リストがポップアップで表示され、簡単に所属情報を入力でき ます。
- → 決裁代理人: 決裁者が決裁できない場合に、決裁者の代わりに決裁を行う代理 人を設定します。
- → 決裁者: 決裁者情報を入力します。「+」「-」ボタンを利用して追加できます。最大1 0名まで追加可能です。

- MAILSCREEN
  - → BCC: BCC情報を入力します。ポリシーを追加すると、ポリシーお知らせのオプションとお知らせ方法により、BCCに設定したユーザにお知らせメールが配信されます。「+」「-」を利用して追加できます。
  - → 例外処理: ポリシーを適用させないユーザを設定します。例外設定をした場合、 該当ユーザはポリシーに適用されなくなります。
  - ↓注意
     ★ 赤い枠で囲まれている入力欄は、必須入力項目です。
     ★ スーパー管理者と決栽者、ログ閲覧者は権限とそれに伴う責任に 関して適切な教育を受ける必要があり、全ての管理者指針及び手続き に正確に従って役目を果す必要があります。
     ★ 決栽者情報は、ポリシー設定項目の中で(4.1.2 ポリシー追加を参照) ・人事情報決裁者に決裁要請が行われるので、正確に記入してください。
  - 「保存」ボタンをクリックします。「リセット」ボタンをクリックすると入力された全ての情報が初期化されます。

#### 3.1.3. ユーザー括登録

CSVテキストファイルを使用してユーザ情報を一括して登録できます。

#### 👛 使用方法

1.「ユーザ管理>ユーザー括登録」を選択します。

2.「ユーザー括登録画面」でそれぞれのオプションを設定して、「参照」ボタンをクリックし、C SV形式のファイルをアップロードします。

ーザ管理的ら保存した 新聞・の下位仕分けは、"	CSVファイルをアッ: に号を使います。	クロードして、一括約にユーザ情報を登録することができます。 (ex: 総務部「入事課「入事チーム)	
and a standard in the		0 M	
24142920-1-	E 27/14	に存在しないユーザは削除	
	目新しく道 目新しく道道	加する決計者(こ)(スワードわ知らせのメールを発送) 加する決計者(CURL案)内SMSを発送	
メールの約知らせ	身子下ル	[MadScreen] アカウントが変積されました。	プレビュー
	本文	Steral CDOCT-PE HTML PUBLID "-//WOO//DTD HTML 4 01 Transitional	//ENC>
Gran .		10.2.5	

→ ファイルアップロード:ファイルの内容を登録する時にオプションを設定します。

 ファイルに存在しないユーザは削除: 既に登録されているユーザの中で、 CSVファイルにないユーザは削除します。

0	注意		
	×	一括登録時	のファイルは、CSV 形式ファイルのみ可能です。
	×	ファイルに伊 要がありま <sup>-</sup>	R存されている情報は、下記の順で記録されている必 す。
		- メールア 話番号、所 ス、決栽者(	ドレス、名前、役職、社員番号、言語、権限、携帯電 属、決栽代理人の名前、決裁代理人のメールアドレ の名前、決栽者のメールアドレス、BCCの名前、BCC
		メールアドレ	/ス、例外処理
	×	言語設定時 してください	テ、日本語は 'ja'、英語は 'en'、韓国語は 'ko' に設定 <sup>、</sup> 。
	×	権限と例外	処理は数字形式で設定してください。
	楮	ī限	個人ユーザ:1、決裁者:2、ログ閲覧者:3、 スーパー管理者:9
	何	<b>小</b> 处理	例外処理:1、例外処理しない:0
	×	所属の下位 例)総務部	2区分は'^'のみ使用可能 3^人事課^人事チーム

- → メールのお知らせ:登録されたユーザにお知らせメールが配信されます。お知らせ メールの件名と本文テンプレートを変更する事が可能です。また、「プレビュー」ボ タンをクリックして確認ができます。
  - 新しく追加される決裁者にパスワードお知らせメールを送信:IDとログインパス ワード、MAILSCREEN接続情報に関するお知らせメールが配信されます。
- 3. 下の「登録」ボタンをクリックします。

#### 3.1.4. ユーザ情報の変更

ユーザ情報を変更します。

#### 👛 使用方法

- 1.「ユーザ管理>ユーザ情報変更」を選択します。
- 2. 現在ログインしているユーザの情報を変更できる画面が表示されます。各項目に 関する詳細は、3.1.2ユーザ追加を参照してください。

メール	admin/Biexample.com					
しなのパスワード						
ちしん いたスワード						
もんがなりード確認						
101	Administrator					
1						
員書号						
150	Japaneze 👻					
58.	スーパー管理者 団 システ	レメールをき	を信します。			
	組織国から選択					
(48)	Admini /					
融代理人	名前	検索	EX-N	選択	10	代理決發を使用
数徴	名前	複素	EX-A	選択		-
00	名前	検索	EX-II-	選択	٠	(H)
外処理	■ポリシー適用がら例外					
時日	2013-02-18 14:26:02					
ŒB	2013-02-18 14:28:21					

3. 各項目を修正した後、「保存」ボタンをクリックします。

# 4.ポリシー管理

MAILSCREENはポリシーを種類別に分けて適用できます。メールのヘッダ、件名、本文内容 を検査してフィルタリングするポリシー、SMTPレベルでIPとドメイン、メールをフィルタリングす るBlack/White List、主要取引先など、許容した宛先を予め登録して管理する許容宛先ポリ シーに分けられます。より詳細で柔軟なポリシー適用と管理が可能になります。



## 4.1. ポリシー

ポリシーは、MAILSCREENを通過する全ての送信メールに対して検査を行います。

4.1.1. ポリシー管理

ポリシーリストを表示します。

#### 🔹 使用方法

- 1. 「SMTP Filter>ポリシー管理>ポリシー」を選択します。
- 2. 各ポリシーのリストが表示されます。
- 3. ポリシーリストの各項目について、下記に説明します。

 優先順位
 利シー名
 フィル対条件
 フィル対筆類
 フィル対筆類
 フィル対動作
 添付の処理
 使用可否
 その他
 修正日

- → 優先順位:全てのポリシーに対して、優先順位を設定できます。リストの上位にあるポリシーほど優先順位が高くなります。
- → ポリシー名:ポリシーの名前
- → フィルタ条件:ポリシーを適用するためのフィルタ条件
- → フィルタ種類:フィルタの種類(誤送信防止のみ固定)
- → フィルタ動作:メールがフィルタ条件に合致した場合の処理方法
- → 添付の処理:条件に合致した場合の添付ファイルの処理方法
- → 使用可否:ポリシーの適用可否
- → その他:ポリシーに関するコメント
- → 修正日:ポリシーの修正日付
- 4. ポリシーリストの関連機能について、下記に説明します。

					8521,89.	·						
		inis	-6			181918						
		2:18	18			用外井橋						
		7488	en	(f. ==		使用可言	 •					
		.ineten	of -x+a	£ ↔								
		18.2	1									
4	0											4
108. 7	例シー	意加										
10	約101-1 (東先月	Bitto Hito	#15-4	5		フィルク集件	フィルク機関	7/1/18/1	25/10/64	0.8412	805	修正日
10 x	的(5)	stu Kiz D (D)	前の一4 住入れ後昭-決制	_5	*X.W	フィルク集/中 1. 余むと -	7/45년章 14년(17)년	745380 (58)	2010/05/1 #10/06/1	(6用41因) (5用45	805	作正日 1013-02-0

- → 1.検索:「ポリシー名/適用対象(適用対象と所属)/フィルタ内容(フィルタ値)/ 例外対象(例外対象と所属)/メール処理/使用可否/フィルタ種類/添付処理」 の中で、内容を入力した後、「検索」ボタンをクリックします。各項目に関する詳 細は 4.1.2ポリシー追加を参照してください。
- → 2.削除: 選択したポリシーを削除します。
- → 3.ポリシー追加:ポリシーを追加します。詳細は 4.1.2ポリシー追加を参照します。
- → 4.リスト表示数の設定: 1ページ当り表示されるリストの表示数を設定します。
- → 5.ポリシー修正:ポリシー名をクリックすると、ポリシーの内容を修正できます。修正できる内容については、4.1.2ポリシー追加を参照してください。

#### 4.1.2. ポリシー追加

ポリシーを追加します。

#### 🔹 使用方法

- 1. 「SMTP Filter>ポリシー管理>ポリシー追加」を選択します。
- 2. 下記に、「ポリシー追加」ページの各項目について説明します。

シー 追加						
わシーを	最大 HBytes					
建甲代素	● ★存ユーザ ◎ 対象を撤送					
	APR APA (PR)					
州外对象	或398 前旬秋 皮根入力 道面					
つ(ルク(第第	金での最佳に演算(AHD) ・					
248.2条件	非村1×16の名相 - 第852	<ul> <li>単語単位で使業</li> </ul>				
24898011	#85 * []] 把信用公司所在由96世					
周行(2854 <b>里</b>	<ul> <li>● 用本の提升</li> <li>● 当日方マイル(初上)(安)県</li> <li>● 当日方マイル場合化</li> <li>● 当日方マイル場合化</li> <li>● 当日方マイル場合化(私以上)の実績</li> </ul>					
	11 700-1000 単位金					
	BCOにポリラー増用の約495世 日 ポリラーの参照者にポリラー提用の本知らせ					
利う~のお知らせ	217 808 million itte					
和時代方法	Bro D 200404-016-018 D 505-561					
al Filming	福田を連用 図月図火図木図末図金図土図日 時間を連用 200 ・時から14 ・時まで	E				
使用可否	④ 使用する 〇 使用しない					
2018						

- → ポリシー名:ポリシーの名前を入力します。(最大64バイト)
- → 適用対象:ポリシーを適用する対象を設定します。
  - ・全体ユーザ: 該当ポリシーを全ユーザに対して適用します。全ユーザが送信する全 てのメールに対してポリシーが適用されます。
  - ・対象を指定:選択したユーザのみを対象にしてポリシーが適用されます。「選択」ボタンをクリックすると、組織図リストがポップアップで表示されます。ポリシーを適用する対象を選択して「確認」をクリックします。
  - ・直接入力:ポリシー適用対象を、メールアドレスまたは '@ドメイン' 形式で直接入力し ます。組織図リストにないユーザに対してもポリシーを設定できます。
- → 例外対象: ポリシー適用から除外する対象を設定します。ポリシーが適用される対象より優先順位が高く、例外対象に設定されたグループ(所属)やユーザが送信したメールは該当ポリシーが適用されなくなります。
  - 対象指定: 例外対象に設定するユーザを選択できます。「選択」ボタンをクリックすると、組織図リストがポップアップで表示されます。ポリシー適用の例外対象を選択して「確認」をクリックします。
  - ・直接入力:ポリシー適用の例外対象を、メールアドレスまたは '@ドメイン' 形式で直接 入力します。組織図リストにないユーザに対してもポリシーを設定する事が

でき

ます。

- → フィルタ演算:メールと添付ファイル処理のためのフィルタ演算条件を設定します。 AND条件、OR条件のどちらかを選択します。
- → フィルタ条件: フィルタ条件は、フィルタリング対象、フィルタリングの値、フィルタリング 条件で構成されます。フィルタ条件は、「+」「-」ボタンを利用して追加可能 で、1つのポリシーに最大10個まで入力できます。

	フィルタリング対象	フィルタリングの	通 フィルタリング	グ条件			
フィルタ条件	添付77-16の名前	•	含むと	•	単語単位で検索	+	-

- フィルタリング対象:メールのヘッダと本文内容、添付ファイルなど、フィルタリング対象を設定します。
  - ✓ タイトル: メールの件名やタイトル
  - ✓ 本文:メール本文の内容を検査します。メール本文が複数のMIMEで構成されている場合は全てのMIMEを検査します。
  - ✓ ヘッダ送信者:メールの送信者(From)を検査します。ヘッダ送信者とは、 ユーザがMS Outlookなどのメールクライアントを利用してメールを確認し た時に表示される送信者情報を示します。
  - ✓ ヘッダ受信者:メールの受信者(To)を検査します。ヘッダ受信者とは、ヘ ッダ送信者の反対側の受信者情報を示します。
  - ✓ エンベロープ送信者: SMTPに送信されるメールのEnvelope Mail From 情報を検査します。送信者がメールを送信してメールを受信するSMTPは Envelope Mail情報とメール内容を受信しますが、この情報には、送信者、 受信者情報があり、ヘッダ送信者、ヘッダ受信者情報とは異なります。
  - ✓ エンベロープ受信者: SMTPに送信されるメールのEnvelope Mail To情 報を示す。
  - ✓ Cc: メールの参照者(Cc)を検査します。
  - ✓ 外部の受信者: 外部の受信者とは、受信者のドメインがMAILSCREEN に登録されていない(「環境設定>メールサーバ>メールサーバ」に登録されているメールドメイン以外)受信者を示します。メール受信者の中で外 部受信者の存在有無を検査します。
  - ✓ 許容宛先の未登録受信者:許容宛先とは、「SMTP Filter>ポリシー管 理>許容された受信者」に登録されている、メール受信が許容されたユー ザを示す。外部メール受信者の中で、許容宛先に登録されているかを検 査します。

#### 1 注意

- ★ フィルタ条件が '含むと'の場合、フィルタリング対象メール の全ての受信者が許容宛先に登録されている必要があります。
- ★ フィルタ条件が '含まない場合'の場合、フィルタリング対象 メールの受信者の中で1人以上が「許容された受信者」リストに 登録されていない必要があります。

- ✓ Content-type: メールの本文形式情報を検査します。Boundary情報もこれに含まれます。
- ✓ Reply-To: メールヘッダに記入されている返送アドレスを検査します。
- ✓ X-Mailer: メールを送信するクライアントソフトの名前を検査します。
- ✓ IP: 送信メールサーバの IP アドレスを検査します。IP アドレス形式(x.x.x.x)で、
   「.」または数字で終わる必要があります。
- ✓ ヘッダ全体:メール全体ヘッダの値を検査します。各ヘッダ単位に、実際の値と フィルタリング値を比較・照合する方式で検査します。
- ✓ 受信者の全体数(名): メール受信者数を検査します。この数は To、Cc、Bcc に含まれている全ての受信者を合わせた値です。
- ✓ メール全体サイズ: Kbytes 単位でメール全体サイズを検査します。
- ✓ 添付ファイルの名前:添付された全てのファイルの名前を検査します。
- ✓ 添付ファイルのサイズ(KB): 全ての添付ファイルに対して、それぞれのファイル サイズを検査します。Kbytes 単位で入力します。
- ✓ 添付ファイルの個数(個):添付ファイル数を検査します。
- ✓ 添付ファイルの形式:添付ファイルの種類(拡張子)を検査します。
- ✓ 添付ファイルの内容:添付ファイルの内容を検査します。
- ✓ パスワードが設定された添付ファイル:パスワードが設定された添付ファイルの 有無を検査します。
- フィルタリングの値:フィルタリング対象と比較・照合するための比較対象値を入力します。
- フィルタリング条件: フィルタリング対象とフィルタリング値がどのように一致するかどうかの判断条件を設定します。
  - ✓ 含むと: フィルタリング対象にフィルタリング値が含まれているか、一致している 場合。
  - ✓ 含まない場合:フィルタリング対象にフィルタリング値が含まれていないか、一致しない場合。
  - ✓ 一致すると: フィルタリング対象とフィルタリング値が完全に一致する場合。
  - ✓ 始まると:フィルタリング対象がフィルタリング値で始まる場合。
  - ✓ 終わると: フィルタリング対象がフィルタリング値で終わる場合
  - ✓ 正規式にマッチされる場合: 正規式とは、一定のルールを持つ文字列集合を表 現するのに使用する式であり、文字列の検索と置換えがサポートされます。この 条件を選択すると、管理者は直接正規式を入力する必要があります。正規式は、 想定以上に多くのメールをフィルタリングする場合がありますので、使用する場合 には注意してください。
  - ✓ 空白なら: フィルタリング対象が空白の場合
- → フィルタ動作: フィルタリングされたメールを処理する方法を設定します。

各フィルタ動作により、入力項目が異なります。

- 送信遅延: 条件に一致したメールの送信を遅延させます。各ポリシーは送信遅延設定が 可能です。送信遅延オプションに関する詳細は、7.3.3 送信遅延を参照してください。
- **遮断**:条件に一致したメールは遮断します。(送信しません)。「送信者に遮断のお知らせ」 オプションを選択した場合、送信者に遮断したことをお知らせするメールが配信されます。

- 通過:条件に一致したメールは通過します。特定メールに対してポリシー適用を除外 する場合やモニタリングする場合に使用します。.
- 決裁(オプション):条件に一致したメールは、決裁者の決裁が必要となり、承認されたメールがのみ送信されます。却下の場合には送信しません。
- **ルーティング**:条件に一致したメールは指定されたメールサーバに転送します。
- → 添付の処理: 添付ファイルに対するセキュリティ機能を付加するために、メール処理 とは別に添付ファイルに対する機能を提供します。 遮断を除いたメール処理機能(送信遅延、通過、決栽(オプション)、 ルーティング)と同時に適用して使用できます。 'パスワードの直接指定'はオプションを使用してポリシー別にパスワード を直接設定することができます。
  - 原本の維持:添付ファイルをそのまま維持します。
  - ・ 添付ファイルのリンク変換: フィルタリングされたメールの添付ファイルがサーバに保存された後、ダウンロードするリンクが作成され、該当メールに挿入されます。メール受信者は、挿入された特定 URL からのみ添付ファイルをダウンロードできます。添付ファイルのリンク変換オプションに関する詳細は 7.3.4 リンク変換を参照してください。
  - 添付ファイル暗号化:フィルタリングされたメールの添付ファイルをパスワード付き圧縮・暗号化します。添付ファイルの暗号化オプションに関しては、7.3.2 添付ファイル暗号化を参照してください。
  - 添付ファイル暗号化後にリンク変換:暗号化とリンク変換機能を合わせた機能です。 フィルタリングされたンメールの添付ファイルがパスワード付き圧縮・暗号化した後にサ ーバへ保存、そのファイルをダウンロードするリンクが作成されて、メールに挿入されま す。メール受信者は特 URL から暗号化された添付ファイルをダウンロードすることが できます。圧縮を解凍する時は、パスワードを使用する必要があります。
  - パスワードの直接指定:暗号化、リンク変換、暗号化後にリンク変換時に使用する パスワードをを直接指定します。

直接指定しない場合には、MAILSCREEN がランダムにパスワードを自動生成します。

#### 🚺 注意

★ '添付ファイル暗号化後にリンク変換'オプションと 'パスワードの直接指定'を設定する場合、設定したパスワードは添付ファイルを圧縮・ 暗号化する時に使用されます。

リンク変換には設定したパスワードは使用しません。

★ '添付ファイル暗号化後にリンク変換'オプションを設定した場合、添付 ファイル暗号化お知らせ(7.3.2 添付ファイル暗号化参照)が解除され ている場合は暗号化後にリンク変換お知らせメールは送信されません。

→ ポリシーのお知らせ: メールがポリシーによってフィルタリング処理されたことを お知らせするメールです。お知らせメールの使用可否及び受信対象者を設定できま す。

- BCC にポリシー適用のお知らせ: BCC として設定したユーザにポリシー お知らせメールを配信します。
- ポリシー参照者にポリシー適用のお知らせ:「選択」ボタンをクリックすると、組織図リストがポップアップで表示されます。ポリシーお知らせの対象者を選択します。 所属に関係なく参照が可能であり、「削除」ボタンを使用して設定した対象を削除することができます。
- 直接入力:ポリシーお知らせの対象を直接入力します。特定対象にお知らせメールを送信します。メールアドレス形式で入力してください。
- → お知らせ方法:ポリシーお知らせ方法を設定します。
  - BCC:ポリシーが適用されたメールを BCC 形式でポリシーお知らせ対象に 配信します。
  - お知らせメールを送信:ポリシーが適用されたメールの件名と簡略な情報 を含んでいるお知らせメールをポリシー適用お知らせ対象に配信します。 ポリシーお知らせメールに対するテンプレートは「環境設定>フィルタリング> 誤送信防止>ポリシー適用のお知らせ」を参考してください。
  - 原文を添付:お知らせメールにメール原文を添付して配信します。
- → 適用時間:ポリシーを適用する時間を設定します。
  - 曜日を適用:ポリシーが適用される曜日を設定します。
  - 時間を適用:ポリシーが適用される時間を設定します。
- → 使用可否:ポリシーの使用可否を設定します。

→ 備考: 該当ポリシーの追加説明(コメント)を入力します。

3. 下の「登録」ボタンをクリックすると、入力された情報がポリシーリストに追加されます。 「取消」ボタンをクリックするとポリシーリスト表示画面に切り替わります。「リセット」ボタン をクリックする場合は設定した情報が全て初期化され、再度入力画面に戻ります。

#### 4.1.3. 許容宛先管理

送信先をを許容するメールアドレスとドメインのリストです。ポリシー追加時にフィルタリング 条件として活用できます。例えば、ポリシーを追加する時に許容宛先のみに対して添付ファ イル暗号化をする、許容された受信者が含まれていない場合に、CCでお知らせをする、等 の活用をすることができます。

#### 🔅 使用方法

- 1. 「SMTP Filter>ポリシー>許容された受信者」をクリックします。
- 2. 許容された受信者のリストが表示されます。
- 3. 下記に、リストの上にある項目名について説明します。

EX-JJ	提明	日付
→ Eメール:	許容された受信者のメールアドレスです。	
→ 説明:許容	された受信者に関する説明です。	

- → 日付:許容された受信者が登録された日付です。
- 4. 下記に、許容された受信者リストの関連機能について説明します。

第5回ご管理するメールアドリスまたは	8845.04.	
約9一週加持についりング条件	として活用します。	
	秋市	
2015年		11.07.
13-1	1698	Brt
endere efferencer	許容約必要律者2	2013-62-30 1833.36
wwellination	計畫的心理關係1	2013-82-20 18:22:28
where the second state of		

- → 検索: 'E メール' または '説明' 項目の内容と一致するリストを検索しま す。キーワードを入力した後、「検索」ボタンをクリックします。
- → ファイル保存:検索されたリストをファイルとして保存します。
- → リスト数設定: 1ページ当りに表示されるリストの表示数を設定します。

#### 4.1.4. 許容宛先の一括登録

許容される受信者を一括登録します。 各行に <Eメール>(50文字以下):<説明> または <@ ドメイン>(50文字以下):<説明>が記入された.txt ファイルをアップロードします。最大10万リ ストまで登録が可能です。

#### 🔅 使用方法

- 1. 「SMTP Filter>ポリシー管理>許容宛先の一括登録」をクリックします。
- 2. 許容宛先の一括登録画面が表示されます。
- 3.「参照…」ボタンをクリックして許容宛先を保存しておいたファイルを選択した後、 「登録」ボタンをクリックします。



9	MAI	LSC	RE	EN	
---	-----	-----	----	----	--

許容宛先の一括登録			
別途に管理するメールアドレスまたは ポリシー追加時にフィルタリング条件。 各行は くメールアドレスまたはドメイン ドメインは @example.comのように @ 既存のデータはすべて削除されます。	ドメインです。 として活用します。 ハン<説明〉で構成されます。 から入力します。 ・		
ファイルアップロード		参照	
登録			
() 注意			

★ 一括登録すると、既存データはすべて消去され、新しいデータのみ登録がされますので、ご注意ください。但し、新しく登録されるデータが0件の場合は、既存データは維持されます。

### 4.2. SMTP ポリシー

SMTPレベルのポリシーは、Black ListとWhite Listに区分されます。Black Listは送信者のメールアドレスまたは送信サーバ IP 情報をチェックしてメール送信を拒否します。White Listは Black Listとは逆に送信者のメールアドレスまたは送信サーバ IP 情報をチェックしてメール送信を許可します。

1 注意

★ White List は Black List より優先適用されます。

#### 4.2.1. Black List 管理

#### 🔅 使用方法

- 1. 「SMTP Filter>ポリシー管理>Black List」を選択します。
- 2. Black List ページが表示されます。
- 3. 下記に、Black List 情報の各項目について説明します。

		BlackList	登録パス	脱明	日付
--	--	-----------	------	----	----

- → Black List: Black List  $\mathcal{O}$  IP やドメイン、またはメールアドレスです。
- → 登録パス:登録者を示します。
- → 説明: Black List に関する説明です。
- → 日付:登録日付です。
- 4. 下記に、Black List の関連機能について説明します。

Black Luniz登録された条件を満たすメールはサーバへのPOセンが活動されます。 直接EメールやPを入力して活動のできます。 Black Luniz SMTPLべんのみ適用だれます。 ・ BlackLiatizita: ex) seeffectroum, featroom, 18.0.0, 18.0.0	
直接LS-ルややモスプレズ通知できます。 Black Lint3 SMTPL-ベルのみ通用されます。 ・ BlackLint35加 : eu) ser@hostcom, Mositcom, MADOJ, MADO・	
Black Lind3 SMTPL-バルの古道用EFLます。 * BlackListiEls : ex) seeffestcom, filestcom, 10.00.1, 10.0.0*	
* BlackListifils : ex) sex@restcom, @restcom, 10.0.0. 10.0.0.	
DiackLust Septi-Mestcom 1888 325110225.c 228	
2 8 #18 7+(MRR	4 11 11
E BackList Statist	LIXA Brit
📋 test10festoom adminifexample.com 225.110.225x	2013-02-21 10:06 1
📋 volexeilitestonn administranple.com 225.110.225.x	2913-02-21 10.055
Total 2 M P	
NEB 7r16/EE	i

→ 登録: Black List を追加します。Black List の IP かメールアドレスと説明を 入力した後、「登録」ボタンをクリックします。

0	注意	
	×	IP アドレスを入力する場合、ワイルドカード('*'文字)による IP アド レス指定が可能です。
	×	ワイルドカードは必ず'.'の次に使用する必要があります。'.'の次 でなく'10.0.1*'のように設定した場合、メールアドレスとして認識さ れますので、ご注意ください。
	×	ワイルドカードを利用して IP を設定する場合、ワイルドカード右側の

Copyright (c) 2013 TripodWorks CO., LTD. All Rights Reserved.



文字は全部無視されます。例えば、'10.0.\*'と'10.0.\*.100'が同じデ ータとして扱われるので、ご注意ください。

- ★ '10.0.\*'を指定する場合、IP アドレスの左側から検査しますので '210.0.0.1'はフィルタリングされません。
- → 削除:選択した Black Listを削除します。
- → ファイル保存: Black ListをExcelファイルとして保存します。
- → リスト数設定: 1ページ当り表示されるBlack Listの表示数を設定します。
- → 検索:検索条件(Black List、登録パス、説明)を選択した後、キーワード を入力します。「検索」ボタンをクリックすると検索した情報がページに表示 されます。

#### 4.2.2. White List 管理

White Listの登録、削除、ファイル保存、検索機能はBlack List管理と同様の使用方法なの で、 **4.2.1 Black List管理**を参照してください。



## 5. メール管理

MAILSCREENは処理したメールの監査記録(ログ)とメールの原本の保存機能を提供しています。

- 5.1. メール管理
- 5.1.1. メール履歴

送信メールの監査記録(ログ)を表示します。

#### 🔅 使用方法

- 1. 「SMTP Filter>メール>メール」を選択します。
- 2. メール履歴リストが表示されます。
- 3. 下記に、メール履歴リストに表示される各項目について説明します。

- → 日付:メールが送信された日付です。
- → メール処理: 送信遅延、通過、遮断、決栽(待機)、決栽(承認)、決栽(却下)、 などのメール処理状態を示します。
- → 送信結果:メール送信結果が表示されます。(成功、失敗、送信中)
- → <sup>2</sup>: 添付ファイル有無を示すアイコンです。マウスカーソルを乗せると Tooltip で添付ファイルリストが表示されます。ファイルが添付されていない
  - メールは 🖾 項目が空白になります。
- → タイトル:メールの件名です。
- → 送信者:送信者の名前とメールアドレスです。
- → 所属:送信者の所属です。
- → 受信者:受信者の名前とメールアドレスです。
- → サイズ:メールの全体サイズです。
- → 適用ポリシー:メールに適用されたポリシーの名前です。
- → 処理日:決栽メールの場合、決栽処理された日付が表示されます。
- → 決栽者:決栽者の名前とメールアドレスです。
- 4. 下記に、メール履歴リストの上下にある関連機能について説明します。

10.000	1.00										
		ALC: NOT THE	A COLUMN T	100000000000000000000000000000000000000							
	0.000	C. MC. NY	083	- H - H - H - L							
		3									
	an an	Ber .									
A inter	the part	in	80 <sup>8</sup> 87								. 141
1 1-2an		Bin wadau muk e	*# <sup>\$</sup> 87	904	10.5 W	-		815	#1071-	MEI	9 14 7
<b>1</b> 1-2400 1 101	and en	Ban wavinu muua w	40 <sup>4</sup> 87	Prins.	ALC: N	34	239 shiking	91X	#1071-	ME3	9 14 11 2408

検索期間: ◎ 昨日 ◎ 今日 ◎ 1週間 ◎ 1ヶ月 ◎ 2013-01-22 0 時 0 分 圖 ~ 2013-02-21 23 時 59 分 圖
<ul> <li>昨日:前日の00時00分から23時59分59秒まで送信されたメールを 検索します。</li> <li>今日:今日の00時00分から現時点まで送信されたメールを検索します。</li> <li>1週間:現在日付を基準で1週間に送信されたメールを検索します。</li> <li>1ヶ月:現在日付を基準で1ヶ月間に送信されたメールを検索します。</li> <li>詳細期間:検索時間を更に詳細に設定します。</li> </ul>
<ul> <li>注意</li> <li>× 検索期間にて、検索開始日が終了日より、後の日付になってはいけません。</li> <li>× 検索期間は、年-月-日の形式で入力してください。年は4桁、月は1~12、日は1~31、時は0~23、分は0~59の範囲です。</li> </ul>
<ul> <li>→ 1. 検索期間: 検索期間を設定します。</li> <li>→ 2. 検索:「検索」ボタンをクリックすると、検索期間と詳細条件に合うメール</li> </ul>
を検索します。 → 3. 詳細条件:検索のための詳細条件を設定します。「詳細条件」ボタンを クリックすると、その下に詳細条件を設定する入力欄が表示されます。
<ul> <li>メール処理:送信、通過、遮断、送信遅延などメールが処理された状態を 条件として設定します。</li> </ul>
<ul> <li>添付の処理:メールの添付ファイルが処理された万式(原本維持、暗号化、 リンク変換、暗号化後リンク変換)を検索条件として設定します。</li> <li>決栽者:メールを決裁した決裁者を検索条件として設定します。直接入力</li> </ul>
するか、「選択」ボタンをクリックして組織図リストから選択します。(決裁オプ ションが有効の場合に表示)
<ul> <li>メール処理:メール状態で決戦」を選択した場合、有効化されます。承認、</li> <li>待機、却下の中から選択します。(決裁オプションが有効の場合に表示)</li> <li>ドメイン:送信者のメールアドレスのドメインを検索条件として設定します。</li> <li>例えば、ドメインを a.com に設定して、送信者メールアドレスを user@b.com</li> </ul>
に設定した場合は検索されないのでご注意ください。 ・ ポリシー名:メールに適用されたポリシーを検索条件として設定します。 洋信者:ロー洋信者:の:ロマドレスを検索条件 トレズ設定します。
<ul> <li>         ・ 运信者 IF: 运信者 OIF アアレイを探索米叶として設定します。     </li> <li>         ・ 送信者 E メール:送信者メールアドレスを検索条件として設定します。         ・ 所属:送信者の所属を検索条件として設定します。     </li> </ul>
<ul> <li>受信者 E メール: 受信者のメールアドレスを検索条件として設定します。</li> <li>タイトル: メールの件名を検索条件として設定します。</li> </ul>
<ul> <li>ウィルス名:ウィルスメールの場合、ウィルス名を検索条件として設定します。</li> <li>添付ファイル名:添付ファイル名を検索条件として設定します。</li> </ul>

送信結果:送信結果を検索条件として設定します。

() 注意

- ★ 大量のメールを検索する場合には、検索条件を詳しく指定するほど検 索効率が高まり、検索スピードが向上します。しかし、いくつかの条件 (ポリシー名、送信者 IP、送信者、送信者 Eメール、所属、受信 者 Eメール、件名、ウィルス名、添付ファイル名)の場合検索スピー ドに影響を与える場合があります。
- ★ 一部の条件(ポリシー名、送信者 IP、送信者、送信者 Eメール、所属、受信者 Eメール、件名、ウィルス名、添付ファイル名)は値の 一部のみ入力しても検索が可能です。例えば 'あ'だけ入力しても 'あいうえお'が検索されます.
  - → 4. 削除: 選択したメール履歴を削除します。
  - → 5. ファイル保存:メール履歴をExcelファイルとして保存します。
  - → 6. 受信者に伝達:選択したメールを受信者に再送信します。受信者に再送信するためには選択したメールの原本がサーバに保存されていなければなりません。メールの原本がサーバに保存されている場合、メール件名の前に の前に
  - → 7. 管理者に送信:選択したメールを現在ログインしている管理者に再送信 します。管理者に再送信するためには、上記の「6.」機能と同様にメールの 原本がサーバに保存されていなければなりません。
  - → 8. 承認/却下:決栽要請メールを承認/反却できます。決栽要請メールを 選択した後、「承認」ボタンまたは「却下」ボタンをクリックします。
  - → 9. リスト数の設定: 1ページ当りに表示されるメール履歴リストの表示数を 設定します。
  - → 10. メール件名:メールの原本がサーバに保存されている(メール件名の前に 表示)メール件名をクリックすると、該当のメールの原本の詳細内容を確認できます。



			原本ダウンロード クロー	
	日性	2013-02-20 1744:56		
法律律		wik/28jirtan.com		
2	145	127.0.0.1		
	2014	adtir@adf.com		
	新和	nuil test		
(36-9)	1.世术术	0.1 KEI (199 Bytes)		
34	小姑埠	iela .		
MON	化编程	Content-Type: text/plain	100-0000-JF •	
Ay9 (61	•	內容 医信结果		
Received: fro by 127.0.0.1 X-Original-55 X-Original-50 Subject: mail	OB UNK WICH E DIDERIF AILFROM L TEST	nova (HELC jiran.com) (127.0.0.1) EMMTF: 20 Feb 2013 17:44:51 +0900 F: 127.0.0.1 d: wikf20jirtan.com		

- 「原本ダウンロード」: メールの原本を PC にダウンロードします。
- 「クローズ」: メール詳細表示ページを終了します。
- 「受信者に伝達」: 受信者のEメールアドレスに再送信します。
- 「管理者に送信」: 現在ログインしている管理者のメールアドレスに再送信 します。
- ヘッダ:メールのヘッダ情報です。
- 原本:メールのヘッダを含めた原文がそのまま表示されます。この時 MIME デコーディングはされません。

## 🚺 注意

- ★ メールにファイルが添付されている場合、表示される内容が多くなる可能性があり、Web ブラウザに負荷が掛かる恐れがあります。これを防止するためには、「環境設定>システム>基本情報>画面設定>メール確認>サイズ制限」にて制限するサイズを設定してください。
  - 内容:メールのヘッダ以外の内容が表示されます。メールの MIME が multipart/alternative の場合、text/html に該当する部分のみ HTML 形式で 力されます。
  - 送信結果:受信者に送信した結果を確認できます。

#### 5.1.2. 添付履歴

メールに添付された添付ファイルのダウンロード履歴(ログ)を表示します。

## 🖗 使用方法

1.「SMTP Filter>メール>添付」を選択します。

- 2. 添付履歴リストが表示されます。
- 3. 下記に、メール履歴リストの上下にある各機能について説明します。

8#	1-1.8建	##7741#8	221771	948.6	604	7724	通用水///
	$\rightarrow$	日付:メールがi	送信された日何	すです。			
	$\rightarrow$	メール処理:決	栽(待機)、決栽	t(承認)、決栽(;	却下)、送信、	通過、i	遮断など
		のメールが処理さ	れた状態を示	えします。			
	$\rightarrow$	添付ファイル名:	添付ファイル	の名前です。			
	$\rightarrow$	添付サイズ: 添	付ファイルのち	ナイズです。			

- → タイトル:メールの件名です。
- → 送信者:送信者の名前とメールアドレスです。
- → 受信者:受信者の名前とメールアドレスです。
- → 適用ポリシー: ポリシーが適用されているメールの場合、ポリシー名が表示されます。
- 4. 下記に、添付履歴リストの上下にある関連機能について説明します。

	children.					
8248 0	100 + 1-11					
	INTERNAL N. P. N. P. S. MARSHELL	Har Min 🖬 📘				
2 17	1 mate 7					
3 1	-					
THAT A						5 1117
011 1-584	#00r0s4s	101915	3414	100	7124	(8月19-1)
		- 10	AND ANY ALCON			
and the second s			8 (F) + (			
10101 B. M. C. C. C. C.	B+>+>+> 16	814.	Q 201892078. 7		41.	
W(0:00.00 - 200(@20)	日子 オテストが	310	9、これはテストです。	entre	@1	
NO.84 242	attal.	-1111	9. これはテストです。	min	0.04	
1441-1010			1.11.00			

- → 1. 検索期間: 検索範囲の期間を入力します。検索期間の各項目に関する説明 は 5.1.1.メールを参照してください。
- → 2. 詳細条件:検索のための詳細条件を設定します。「詳細条件」ボタンをクリッ クすると、その下に詳細条件を設定する入力欄が表示されます。
  - 添付ファイル名:添付ファイル名を検索条件として設定します。
  - 拡張子: 添付ファイルの拡張子を検索条件として設定します。
  - 添付のサイズ:添付ファイルのサイズを検索条件として設定します。
  - メール状態:添付ファイル暗号化、送信、送信遅延などメールが処理された状態を検索条件として設定します。
  - メール処理:メール状態が決裁の場合、この項目が有効化されます。(決 裁オプションが有効の場合に表示))
  - ポリシー名:適用されたポリシーの名前を検索条件として設定します。
  - 送信者 IP:送信者の IP アドレスを検索条件として設定します。
  - 送信者 E メール:送信者のメールアドレスを検索条件として設定します。

- 受信者 Eメール:受信者のメールアドレスを検索条件として設定します。
- タイトル:メールの件名を検索条件として設定します。
- → 3. 検索:「検索」ボタンをクリックすると、検索期間と詳細条件に合うメール を検索します。
- → 4. ファイル保存:添付履歴をExcelファイルとして保存します。
- → 5. リスト数設定: 1ページ当りに表示されるリストの表示数を設定します。
- → 6. 添付ファイル名:添付ファイル名をクリックすると、該当添付ファイルを ダウンロードできます。
- → 7. タイトル:メールの原本がサーバに保存されている場合は、メール件名の前に なお表示されています。メールの件名をクリックすると該当メールの原本が確認できます。原本メールの詳細確認に関しては、5.1.1メールを参照してください。

#### 5.1.3. リンク履歴

リンク変換された添付ファイルのダウンロード履歴(ログ)を表示します。

- 🍄 使用方法
- 1. 「SMTP Filter>メール>リンク履歴」を選択します。
- 2. リンク履歴リストが表示されます。
- 3. 下記に、リンク履歴リストページに表示されるリストの各項目について説明しま す。

日町	Dontat-P	BIDYAR.	21416	9116	2.94	里林市	#161/5-
_	→ 日作	ナ・添付ファイル	、をダウンロー	ドレた日付です	ŧ.		

- → DownLoad-IP:添付ファイルをダウンロードした PC の IP です。
- → 添付ファイル名:ダウンロードされた添付ファイル名です。
- → 添付サイズ:添付ファイルのサイズです。
- → タイトル:メールの件名です。
- → 送信者:送信者の名前とメールアドレスです。
- → 受信者:受信者の名前とメールアドレスです。
- → 適用ポリシー:適用されたポリシー名が表示されます。
- 4. 下記に、リンク履歴リストの上下にある関連機能について説明します。

450						
oodeelaatiitoolaatiitoonaatiitoon	4817-					
6 10 10 - 0 6 10 10 - 0 3 10 1 - 0	ыл (ГаГав- <u>ненен</u> ) 64 ( <mark>2</mark>	Eletie 1				
2+(3188 4						5 10 -
BIT Develop(17)	MENTAG	antivez and Q. anti-	netative.7	- 24 - 24	204 6-	BRITS-CO. LOUGH
2+CAURE						
MAILSCREEN

- → 1. 検索期間:検索範囲の期間を設定します。検索期間項目に関する説明は 5.1.1 メール履歴を参照してください。
- → 2. 詳細条件:検索のための詳細条件を設定します。「詳細条件」ボタンをクリ ックすると、その下に詳細な検索条件を設定する入力欄が表示されます。

DownLoad-IP	
添付ファイル名	
拡張子	
添付のサイズ	КВ ~ КВ
ポリシー名	
送信者IP	
送信者Eメール	
受信者Eメール	
タイトル	
閉	<b>්</b> ති

- DownLoad-IP: 添付ファイルをダウンロードした IP を検索条件として設定します。
- 添付ファイル名:添付ファイルの名前を検索条件として設定します。
- 拡張子: 添付ファイルの拡張子を検索条件として設定します。
- 添付ファイルサイズ:添付ファイルのサイズを検索条件として設定します。
- ポリシー名:適用されたポリシーの名前を検索条件として設定します。
- 送信者 IP:送信者の IP アドレスを検索条件として設定します。
- 送信者 E メール:送信者 E メールを検索条件として設定します。
- 受信者 Eメール: 受信者 Eメールを検索条件として設定します。
- タイトル:メール件名を検索条件として設定します。
- → 3. 検索:「検索」ボタンをクリックすると、検索期間と詳細条件に合うメールを検索します。
- → 4. ファイル保存:リンク履歴をExcelファイルとして保存します。
- → 5. リスト数設定: 1ページ当りに表示されるメール履歴リストの表示数を設定し ます。
- → 6. 添付ファイル名:添付ファイルをダウンロードするには、添付ファイル名をクリ ックします。
- → 7. タイトル:メールの原本がサーバに保存されている場合、メール件名の前に のが表示されています。メールの件名をクリックすると該当メールの原本が確認できます。メールの原本の詳細確認に関しては、5.1.1メールを参照してください。



**地活球由** 

## 5.1.4. 拒否履歴

SMTPレベルで拒否されたメールの履歴(ログ)を表示します。



# 🔅 使用方法

Brt

- 1. 「SMTP Filter>メール>メール拒否」を選択します。
- 2. メール拒否履歴リストが表示されます。
- 3. 下記に、メール拒否リストページに表示されるリストの各項目について説明しま す。

受信者

製石カード

- → 日付:メールが送信された日付です。
- → 送信者 IP:送信者 IP です。

进设制定

- → 送信者:送信者のEメールアドレスです。
- → 受信者:受信者のEメールアドレスです。
- → 拒否コード: 拒否された事由を示すコード番号です。

2018

コード	説明			
100	指定された E メール制限サイズを超過			
101	送信者 E メールドメインに DNS MX が存在しない			
102	受信者Eメールに転送が許可されていない			
103	*1) Black List に登録された送信者			
104	*2)不審なユーザに登録された受信者			
105	MAIL FROM コマンドに入力された値がない			
106	RCPT TO コマンド利用回数制限値を超過			
108	*3) 誤った文字が含まれた E メール			
111	同一送受信者のEメール			
112	存在しない受信者 Eメール			
113	SMTP 通信時間を超過			
114	送信者メールアドレス形式の間違い			
115	受信者メールアドレス形式の間違い			
119	送信者 IP に Reverse DNS が存在しない。			
120	認証(AUTH LOGIN/PLAIN) 失敗			
121	最大 Hop 数超過			

\*1 Black List によって拒否された場合です。

\*2 特定受信者への受信遮断によって拒否される場合です。送信者を対象で検査する Black List とは少々異なります。



- \*3 メールアドレスに空白やTab文字が含まれている場合です。
- → 拒否理由:メール受信が拒否された理由です。
- 4. 下記に、メール拒否履歴リストの上下にある各機能について説明します。

	0.882	0.1001	0.54				
			-11 1 4 19 10 10 10 - 1013-	01-22 IT ha 22 hs 10 .			
		and the second se	and the Property of the Control	THE PARTY OF A			
		3 4.9	mant 2				
2-74197F	4					5.0	n •
2010080e-			10.00	4124	#否2~F	街香塘由	
8位		建建有产	1016 W				
BIT		建国有新	ICIE N	様学結果が存在しません。			
811		建国有产	1016 W	様学校単小存在しません。 1 1 -			

- → 1. 検索期間: 検索範囲の期間を設定します。検索期間項目に関する説明は 5.1.1 メール履歴を参照してください。
- → 2. 詳細条件:検索のための詳細条件を設定します。「詳細条件」ボタンをクリ ックすると、その下に詳細な検索条件を設定する入力欄が表示されます。

送信者IP	
送信者Eメール	
受信者Eメール	
拒否理由コード	
閉じる	

- 送信者 IP:送信者 IPを検索条件として設定します。
- 送信者 E メール:送信者メールアドレスを検索条件として設定します。
- 受信者 E メール: 受信者メールアドレスを検索条件として設定します。
- 拒否理由コード: 拒否理由コードを検索条件として設定します。

- ★ 詳細条件を利用して検索する時、拒否理由コード以外の全ての条件 は、一部の文字のみ入力しても検索ができます。
- ★ 拒否理由コードは 3 桁で正確に入力してください。
- ★ 検索期間と拒否理由コードを使用する事で検索スピードを向上できます。
- → 検索:「検索」ボタンをクリックすると検索期間と詳細条件に合うメールが検索されます。
- → ファイル保存: 拒否履歴をExcelファイルとして保存します。
- → リスト数設定: 1ページ当りに表示されるリストの表示数を設定します

## 5.1.5. メールキュー状態

MAILSCREENから正常メールとして判断されたメールは、転送先のメールサーバに送信されます。しかし、ネットワーク状況により即時に処理できない時、MAILSCREENはメールをキューに保存し、後で送信を行います。 メールキューの状態を表示します。

# 🍄 使用方法

- 1. 「SMTP Filter>メール>メールキュー状態」を選択します。
- 2. メールキュー状態のリストが表示されます。各項目に関して説明します。

	*			
現在キュー0	1.10			
(5)世中(4)	±~0	18		
内植中分子	±-9	18		
キューログ ファイル時間	1			2 110
	1952	*1-00	6 Lanan	44
	2018-02-23 188881		NORMAL	
	2010-82-22 12:88:82		NORMAL	
	2019-02-22 124881		NORMAL	
	2010-82-22 118882		NORMAL	
	2019-02-22 1188/02		NORMAL.	
	2010-82-22 1038-82		NORMAL	
	2019-02-22 10:00:02		NORMAL	
	2010-82-22 993882		NOFMAL	
	2012-02-22 094981		NORMAL.	
	2010-82-22 9888883		NOFMAL	
	2012-02-22 08:00:02		NORMAL.	
	2010-02-22 970801		NGFMAL	
	2012-02-22 078881		MORMAL.	
	2010-82-22 003003		NOFMAL	
	2012-02-22 08.0081	File-	NORMAL	

- → 現在キュー状態:現在キューの状態です。
  - 処理中メッセージ:キューで処理中の全体メールの数です。
  - 待機中メッセージ:メールサーバから応答がない場合、蓄積されているメール数を示します。システム使用率 100%、またはシステムダウン、DNS クエリ情報を読み取れなかった場合にキューが蓄積されるようになります。
- → キューログ:キューに関するログです。
  - 時間:キュー状態を検査した時間です。
  - キュー個数:未処理中のキュー数です。
  - ・備考:「備考」には、NORMAL または WARNING が表示されます。 WARNING は「環境設定>システム>基本情報>システム監視」に設定された 'メールキュー個数'より、未処理中のメールキュー個数が多い場合に表示 され、メール処理が遅延されている状態ですので、原因を把握し、解決する 必要があります。オプションに関する詳細説明は 7.1.1 基本情報の「システ ム監視」を参照してください。
  - 1. ファイル保存:キューログを Excel ファイルとして保存します。
  - 2. ページ数設定: 1 ページ当りに表示されるキューログ数を設定します。



# 6. ウィルス管理

ウィルスメールを探知して駆除する機能を提供しています。ウィルス探知のワクチンエンジンの他に、専任のウィルス担当チームが新しく発生したウィルスを探知し、そのパターンを分析した上、ワクチンパターンの配布を行うまでの間、ウィルスメールを遮断するVPS機能を提供します。

- 6.1. ウィルス
- 6.1.1. ウィルス検査設定

ウィルス検査に関する各種情報を設定します。

# 使用方法

- 1.「ウィルス管理>ウィルス検査設定」を選択します。
- ウィルス検査設定ページが表示されます。下記に、各項目について説明します。

西板設定します。	
III Conntiath AV	
• \$1413.00.48	
ワクチンエンラン的国際とされていません。	
104	56設定します。 図 Conntouch AV ● 取取的意味筆 ● 取取意識的な Phat-ut-vit-witning)をおりていません。

- → ワクチン: ウィルスを検査するワクチンエンジンの種類を選択します。使用可能 なワクチンは、設置時の環境及び設定により、上記のページ内容と異なる場合が あります。
- → 感染メール処理:感染されたメールを処理する方法を選択します。'駆除後仮保 管'を推奨します。('駆除後送信'を選択した場合は、ウイルスを駆除した後の状 態で送信されるためです。)
- → 最終アップデート時間: 最終ワクチンアップデート時刻です。
- → 「リアルタイムアップデート」: ワクチンは毎回定時にアップデートされますが、このボタンをクリックする事で、リアルタイムアップデートを即時に行います。

- ★ リアルタイムアップデート時に、ワクチンエンジンが大量のデータをサ ーバから読み込むため、時間が掛かる場合があります。
- 3. 「設定」ボタンをクリックします。

# 6.2. VPS

## 6.2.1. VPS フィルタ設定

VPSに関する各種情報を設定します。

# 🛱 使用方法

- 1. 「ウィルス管理>VPS フィルタ」を選択します。
- 2. VPS フィルタ管理画面が表示されます。下記に、各機能について説明します。

VPS;	94B9		
いただい	rushe=ProcessSystem)の後のウィルス (PS和35アップデート時間 2019-03-22	34888%. 1938/12.15T	
	0442.6	m= 1	
808	3 4 フォイル保存 リアルライムアップデッ	*	<b>5</b> 11 ff .
83		D(47)B	90.
	VPS-640429-1		2010-07-12
	VPD-04078-2		2510-07-12
	VPS-040705-3		2010-07-12
	VPS-04816-1		2010-07-12
	VPS-04105-buch		2010-07-12
0	VPS-050129-2		2010-07-12
0	VPS-050525-1		2010-07-12
D	VPS-050601-1		2010-07-12
	VPS-06001-2		2510-67-12
	VPS-05001-5		2010-07-12
	VPS-00001-6		2010-07-12
	VPS-090109-00u5-2		2010-07-12
	VPS-BoF-1		2510-67-12
	VPS-6xF-2		2010-07-12
	VPS-84,4x8-05112401		2510-67-12
Telef	401	1 2 3 (i) 1 w	

- → 検索: VPS フィルタを検索します。 ウィルス名を入力した後、「検索」ボタンをク リックします。 検索された VPS フィルタ情報が画面に表示されます。
- → 削除:選択した VPS フィルタを削除します。
- → ファイル保存: VPS フィルタリストを Excel ファイルとして保存します。
- → リアルタイムアップデート: VPS フィルタをリアルタイムでアップデートします。
- → リスト数設定:1ページ当りに表示されるリストの表示数を設定します。



# 7. 環境設定

# 7.1. システム情報

システム運用のための様々な設定機能を提供します。

#### 7.1.1. 基本情報

システム情報と画面構成、ジャーナリング、言語など基本情報を設定します。

# 🍄 使用方法

- 1.「環境設定>システム>基本情報」を選択します。
- 2. 基本情報設定ページが表示されます。各項目を設定した後、下の「設定」ボ タンをクリックします。
  - → システム情報

」 遠環時中にHootNameを	変更する場合は、ライセンスを新しく登録す	る必要があります。		
100040300003310220	EM7+812170U/CCU6			
ホスト名	misonesis example com			
1022 (Salaria)	D000000-00000000-00000	000-000000-00000000	ダウンロード	更新りウエスト
う(也)()				
5420	还信春名	Adren of refor		

- ホスト名: MAILSCREEN のホスト名を設定します。ホスト名は FQDN 名 (A.HOST.COM の形式)で入力する必要があります。この情報は MAILSCREEN 内部作業時に参照されます。このホスト名は MAILSCREEN ライセンスサーバに登録されていますので任意で変更する場合、ライセンス の読み込みと更新が動作しなくなります。
- ライセンス:パッケージに設定されているライセンスです。ライセンスが登録されたら、製品が納品された方式/満了日/ドメイン数/ユーザ数を確認できます。
  - ✓ ダウンロード:ボタンをクリックすると、ライセンスサーバに登録されているライセンスを読み込みます。メンテナンス契約が更新されたか、ドメイン数、ユーザ数追加などでライセンスが更新された場合に使用します。
  - ✓ 更新リクエスト:ボタンをクリックすると、ライセンスサーバにライセン ス更新リクエストを行います。
- システムメール:送信者名及び送信者メールアドレスを設定します。この 情報は MAILSCREEN からユーザにメール(例:お知らせメールなど)が送信 される時の送信者情報として使われます。
- → 画面設定: 下記に、基本画面について設定します。



→画面設定					
ブラウザタイトル	Mail Screen				
1	基本値	ヘッダ 〇 内     ハ     ハ     ハ     マ     ベ     マ     ハ     マ     ハ     マ     マ     ハ     マ     マ     ハ     マ     マ     ハ     マ     マ     ハ     マ	容 🔘 原文		
メール雑誌	サイズ制限	200 KBytes			
	🔲 ユーザが設定したロゴを使用				
ロゴの設定		EEN 參想	Login (428 x 77 px)		
		N Ø	覆) (200 × 55 px)		
	□ ユーザが設定したモバイルロゴを使用				
	MAILSCREEN 參照				
€/沿ルロゴ	MAIL	SCREEN	2 (200 v 60 ev)		
Z a stranda		- (	<u>ℝ</u> ] (320 x 60 px)		
イメーシリンク	nttp://gigapod.p/product/mailscree	en/	]		
	年月日 時分秒 時間帯	t-m-d Hits I	例)2013-02-22 17:50:20 JST		
時間形式	年月日 時分秒	Vemed	_ 例) 2013-02-22 17:50:20		
		d Hire	_ 例) 2013-02-22		
		80	_ 19U) 22 17:50:20		
検索時間		<u>~</u> 方 80 八			
			4. 長士 15054)		
検索方法	18.赤咖啡和191	□ 179 (取小 20社 □ 1/189 回(★CL)	9, 取八 100枚9		
			VIEZ		
	Copyright © 1995-Kivear% Jiransof	t CoLtd			
Oupyright		#			

- ブラウザタイトル: Web ブラウザのタイトルバーに表示される内容を設定します。
- メール確認:メール詳細確認機能に関して設定します。
  - ✓ 基本値:メール詳細確認で表示される範囲を設定します。
  - ✓ サイズ制限:メールの原文を最大何 Kbytes まで表示するかを設定します。「基本値」で「原文」を選択した場合に設定する項目であり、サイズ制限を行わない場合は、'0'に設定してください。
- ロゴの設定: Web-Admin ページに表示されるロゴを、ファイル種類 '.png' で 設定します。'ユーザが設定したロゴを使用'のチェックをして「参照」ボタン で画像をアップロードします。
- モバイルロゴ:スマートフォンでの Web-Admin ページに表示されるロゴを、 ファイル種類 '.png' で設定します。'ユーザが設定したモバイルロゴを使用' のチェックをして「参照」ボタンで画像をアップロードします。
- イメージリンク:Web-Adminの左上の画像をクリックした時に接続されるリンク情報を設定します。
- 時間形式:時刻の表示形式を設定します。Web-Admin は画面によって多くの情報が表示されるため、多様な時間表示形式を使用しています。

- ・ 検索時間:「SMTP Filter>メール>メール」または「SMTP Filter>メール>メー ル拒否」を選択し、送信メールと送信拒否メールの最新ログ表示の時間を 設定します。設定されている時間(分)の最新メールログをログ検索画面に 表示します。
- 検索方法:検索時に作業制限時間と検索結果表示方法について設定します。
  - ✓ 検索制限時間:検索作業が制限時間内に終了しない場合に強制強 制終了される時間を設定します。
  - ✓ 検索結果の出力:検索結果を日付順にソートします。
- リモートサポート URL: Web-Admin 右上にある Remote Support にリンクされる URL を設定します。(現在、MAILSCREEN では本機能はサポートしておりません。)
- Copyright: 著作権関連表示を設定します。

> システム			
エンジン自動アップデート	🗹 使用する		
アップデートサーバ	http://elu-jpjiran.com/mscreen/	テスト	ex) http://elu-jp jiran.com/mscreen/
▶ ジャーナリング			
ジャーナリング	🔘 使用する 🔎 使用しない		
ジャーナリング方法	🐵 ジャーナリングアカウント 💿 ジャーナリングサー.	5	
	送信メールアカシト		
ジャーナリンク アカフント	リターンメールアカウント		
ジャーナリングサーバ	送信メールサーバ ポート		接続テスト
> 言語設定			
言語	システム Japanese 🔻 デコーディング文字セット	150-2022	2-JP ▼ お知らせメールテンプレート UTF-8 ▼
メールのコピーは、メール履歴よりは保存期間 メール履歴は、メール管理から確認できるデ 内部情報漏えいの遮断、および誤送信防止	調を短くします。 ータを意味します。 とのために、送信メールはある一 定期間保存するのが望ま	ಕಿರಿಗಿ ಕಾರಿಗೆ	
	メール履歴		メールのコピー
全体			В
送信	35		35
<b>フィル</b> タ動作	35 日		35 日
<u>ウ</u> れルス	35 日		35
拒否	35		
・データ保存期間設定			
システムログ	35		
統計データ	35 日 御除される統計にはIP別統計、EXール別	売計があり	ます)
▶メールのsyslog設定			
syslag サーバ	🔲 リモートサーバ 🦳 🦳 で送信 (LD	P 514 ポ	-ト)
> システム監視			
ハードディフク	90 MOHardDiskを使用した場合管理者に通報	🖉 EX –)	b.
	□ メール保存場所の容量が、 95 %を超過すると、	古いファイ	ルを自動削除
データベース	DBMSに異常がある場合、管理者に通報 🗵 EX	- <i>I</i> b	
メールキュー	メールキューが <sup>3000</sup> 個以上処理遅延された場合、管	理者に通報	報 📝 Eメール
設定リセット			

→ システム:エンジン自動アップデートを設定します。

# MAILSCREEN

エンジン自動アップデート: MAILSCREEN パッケージを自動アップデートします。アップデート履歴は「環境設定>維持保守>エンジン自動アップデート」で確認できます。

#### 🚺 注意

- ★ 個別カスタマイズ要求によって MAILSCREEN パッケージをカスタマイ ズする場合は、「エンジン自動アップデート」は、必ずチェックを解除し てください。チェックを入れると、自動アップデート時に個別カスタマイ ズで変更した履歴が消去される場合があります。
  - アップデートサーバ:アップデートサーバ情報を入力します。(デフォルトの URL は変更しないでください)「テスト」ボタンをクリックすると、該当サー バとの接続有無を確認できます。
  - → ジャーナリング:シャーナリング機能を使用する事で、別メールアーカイブソリュ ーション製品と連携できます。
    - ジャーナリング:使用可否を設定します。
    - ジャーナリング方法:アカウントを使用するジャーナリング方法とサーバを 使用するジャーナリング方法があります。選択によって下の「ジャーナリン グアカウント」または「ジャーナリングサーバ」に必要な情報を設定します。
    - ジャーナリングアカウント:ジャーナリングのためのアカウント情報を入力します。一件のメールに複数の受信者がいる場合は一件のメールのみジャーナリングされます。送信メールアドレスと返送メールアドレスを入力します。
    - ジャーナリングサーバ:ジャーナリングのためのサーバ情報を入力します。 一件のメールに複数の受信者がいる場合は、送・受信者の Envelop 情報 (Envelop MAIL FROM、RCPT TO)がそのまま使用されますので、受信者数 分にジャーナリングされます。サーバアドレスとポート番号を設定してください。

## () 注意

- ★ ジャーナリングサーバに問題が起こり、ジャーナリングメール送信が連続的に失敗、キュー保存時間が超過する場合、送信者にメールが返送されます。ジャーナリングサーバに問題が起こらないように、ご注意ください。
- → 言語設定:システムで使用する言語を設定します。
  - システム:Web-Admin で使用、表示する基本言語を設定します。
  - デコーディング文字セット:フィルタリング・エンジンがメールを解析する時、 メール内容に文字セット情報がない場合に強制的に指定する文字セットで す。文字セット情報がないメールの実際の文字セットと、この情報が一致し ないと、メール分析に失敗する場合がありますので、ご注意ください。
  - お知らせメールテンプレート:ポリシー適用お知らせメールに適用される文字セットを設定します。
- → メール保存期間設定:メールのコピーとメールログをサーバに保存する期間を 設定します。
  - 全体:全体(送信、フィルタ動作、ウィルス、拒否)の項目に適用します。

- 送信:送信されたメールの中で、ポリシーにより通過、受信完了したメール に対して、メールログとメールコピーの保存期間を設定します。
- フィルタ動作:ポリシーが適用されたメールに対して、メールログとメールコ ピーの保存期間を設定します。
- ウィルス: ウィルスに感染されたメールに対して、メールログとメールコピーの保存期間を設定します。
- 拒否:送信拒否されたメールに対して、メールログとメールコピーの保存期間を設定します。

# 🚺 注意

- ★ メールコピーの保存期間は、メールのログ保存期間より小さい日数 か、同じ日数に設定する必要があります。
- ★「フィルタ動作」とは、社内の重要情報が外部に漏洩される事を防止するためにポリシーが適用されたメールのことです。フィルタ動作メールログとメールコピーの保存期間は「環境設定>フィルタリング>誤送信防止>添付ファイルのリンク変換」の 'リンク有効期間'より小さい日数を設定する事はできません。
- ★ メール流量によって、多くの保存領域が必要になります。メールのサイズを平均 500Kbytesとすると、下記の方式で一日の必要な保存領域を計算できます。

(500 \* <一日に送信されるメール数>) / 1024 / 1024

- → データ保存期間設定:システムログと統計データの保存期間を設定します。「シ ステムログ」とは、MAILSCREEN で動作する各種プログラムが記録するログのこ とです。「統計データ」とは、メールの IP、ポリシー、受信者、送信者などの統 計を指します。統計データは設定されたデータ保存期間情報を使用して周期的 に古いデータは削除されます。
- → メールの syslog 設定:他に Syslog サーバが稼働している場合、MAILSCREEN のメールログを転送することができます。「リモートサーバ」にチェックを入れ、サ ーバ情報を入力します。

- ★ もし、リモートサーバの syslogd デーモンの実行やネットワーク接続に 異常があって送信に失敗したとしても、MAILSCREEN 内の /var/log/maillog に、メールログは残ります。
  - → システム監視: MAILSCREEN の稼働状況をモニタリングし、もし、システムに問題が発生した場合は管理者宛にメールで通知します。
    - ハードディスク:設定した閾値を超えた場合、お知らせ機能が動作します。
       保存領域が足りないと、メールログとメールのコピー保存が円滑に行われないので、常にこの機能を使用する事を推奨します。
    - データベース:データベースのテーブルサイズが異常に増加、テーブル損傷があった場合、このお知らせ機能が動作します。

メールキュー:メールキューに指定した個数以上のメールが待機された場合、このお知らせ機能が動作します。メールキュー状態は「SMTP Filter>メール>メール+コー状態」で確認ができます。

## 7.1.2. 証明書情報

本証明書は、Web-Admin に接続時 HTTPS プロトコルを使用するWebブラウザとの通信 のために使われます。MAILSCREENは、独自証明書機能を提供します。 また、第三者機関発行のサーバ証明書もサポートします。

## 🔅 使用方法

- 1.「環境設定>システム>証明書」を選択します。
- 2. 証明書設定ページが表示されます。下記に、各項目について説明します。

証明書情報: 証明書情報が Subject(主体)、Issuer(発行者)、 Serial Number(一 連番号)、 Valid From(有効時間の始め)、 Valid To(有効期間満了) で表示され ます。

→ 証明書情報	
Subject	/C=JP/L=Tokyo/OU=AntiSpam Lab/CN=mscreen.example.com
Issuer	/C=JP/L=Tokyo/OU=AntiSpam Lab/CN=mscreen.example.com
Serial Number	15612554307791302329
Valid From	2013-02-18 14:26:17
Valid To	2023-02-16 14:26:17

→ 証明書生成: 自体証明書が生成されます。次の各項目を入力した後、「設定」 ボタンをクリックします。

→ 証明書生成		
国コード	(2 letter code)	[JP]
都道府県	(full name)	[Tokyo]
市区町村	(eg. city)	[chiyoda-ku]
会社名	(eg, company)	[MailScreen]
部署名	(eg. section)	[AntispamLab]
フルドメイン	(eg, FQDN)	[spam.jiran.com]
メールアドレス	(eg. id@FQDN)	[admin@spam.jiran.com]
有効期間	(eg. days)	[365]
設定		

- 国コード: 2 文字で構成されている ISO 形式の国コードを入力します。
- 都道府県:会社の住所の中で都道府県に当たる部分を入力します。
- 市区町村:会社の住所の中で市区町村に当たる部分を入力します。
- 会社名:「フルドメイン」を所有した会社の名前を入力します。
- 部署名:部署名を入力します。
- フルドメイン: サーバの DNS 確認に使われる FQDN を入力します。
   IP アドレスとポート情報は入力できません。
- メールアドレス:管理者のメールアドレスを入力します。
- 有効期間: 証明書の有効期間を入力します。入力制限値は 1825 です。

🚺 注意

✗ MAILSCREEN が提供する独自証明書はセキュリティ上問題はありま せんが、パブリック証明書ではないので、Web ブラウザでは '安全では ない証明書'という警告が表示される場合があります。

→ 証明書ダウンロード:サーバに保存されている証明書をダウンロードします。証明書の 作成の為にファイルを認証機関に送るか、サーバの再設置のために証明書をバックアッ プする場合に使用します。ダウンロードする項目の「ファイル保存」ボタンをクリックしま す。

→証明書ダウンロード	
個人キー	ファイル保存
証明書	ファイル保存
証明書申請	ファイル保存

→ 証明書アップロード: ローカルにある証明書をアップロードします。認証機関で認証を 受けた証明書または既に使われている証明書をサーバに保存する場合に使用します。 証明書と個人キーはセットで構成されていますので、一緒にアップロードしてください。

→ 証明書アップロード		
個人キー	参照	
証明書	参照…	

#### 7.1.3. アクセス制御情報

Web-Admin ログイン方法とアクセス制御を設定します。

😳 使用方法

- 1. 「環境設定>システム>アクセス制御」を選択します。
- アクセス制御設定ページが表示されます。各項目を設定した後、下の「設定」 ボタンをクリックします。
- → ユーザログイン: パスワード複雑度検査とパスワードの長さなど、ログイン関連オプションを設定します。

→ ユーザログイン	
パスワード複雑度検査	◎ 使用する ◎ 使用しない
パスワード最小長さ	8 Bytes
パスワード変更強制化	<ul> <li>使用する</li> <li>使用しない</li> </ul>
パスワード有効期間	30 8
アカウントロック	10 回ログイン失敗時、アカウントロック
アカウントロックの時間	3 分

- パスワード複雑度検査: '使用する'にすると、パスワードが英語大・小文字、特殊文字または数字をそれぞれ 1 文字以上ずつ含む組み合わせで構成されているかどうかを検査します。'使用しない'にすると、検査はしません。
- パスワード最小長さ:パスワードの最小の長さを設定します。

MAILSCREEN

- パスワード変更強制化:パスワード変更強制化を '使用する'にすると、有効期間が過ぎたパスワードは、パスワードを変更する必要があります。
- アカウントロック:設定されたログイン失敗回数を超過するとアカウントがロックされます。
- アカウントロックの時間:アカウントがロックされる時間を設定します。最小
   1、最大 99 まで入力できます。
- → ログイン情報: ログイン時に使用する識別情報を設定します。

→ ログイン情報	
ログイン方法	● 登録アカウント検査 ◎ POP3 ◎ LDAP
検査値	💿 Email-ID 💿 Full Email Address
ታスト	Eメール パスワード 接続テスト

- ログイン方法: '登録されたユーザ'と 'LDAP'、'POP3'の中で1つ選択します。
  - ✓ 登録されたユーザ: MAILSCREEN サーバに登録された ID とパスワ ードを認証情報として使用します。
  - ✓ 'POP3' サーバ: POP3 サーバに登録されたユーザアカウントとパス
     ワードを認証情報として使用します。POP3 サーバ情報は「環境設定
     >メールサーバ、メールサーバ」で設定します。
  - ✓ LDAP: サーバ情報に登録されている LDAP サーバに登録されたユ ーザアカウントとパスワードを認証情報として使用します。

- ★ スーパー管理者は 'POP3'、 'LDAP' ログイン方法から除外されるので、IDと Password でログインする必要があります。
- ★ 'LDAP' または 'POP3' アカウントでログインする場合、 MAILSCREEN サーバに登録されているユーザの ID と比べて権限 を与えます。
  - 検査値: ログイン時に認証情報を Email-ID(例: test)のみ使用するか、ド メイン情報を含めた Full Email Address(例: test@test.com)を使用するか 設定します。
  - テスト:設定内容でログインができるか、あらかじめテストできます。メールアドレスとパスワードを入力して「接続テスト」ボタンをクリックします。
- → サーバ情報:上のログイン情報項目でログイン方法を 'LDAP' に設定した場合、LDAP サーバ情報を入力する必要があります。

→サーバ情報		
	サーバ	ポート 接続テスト
1040	Bind DN	
LDAP	Bindパスワード	
	Base DN	
	検索クエリー	

MAILSCREEN

- LDAP: LDAP サーバとポート、暗号化接続可否、Bind DN、Bind パスワ ード、Base DN の値を入力します。 '暗号化接続'を設定すると LDAP サ ーバとの通信は SSL 通信を利用するようになります。
- → HTTP アクセス IP 設定: HTTP を利用して Web-Admin にアクセスする IP を制 限します。

> httpアクセスIP設定 管理者及びユーザがアクセスできるIPを指	行します。
アクセス制限	◎ 使用する 💿 使用しない
許可IP	A ¥

アクセス制限:アクセス制限機能の使用、不使用を設定します。

許可 IP: 許可 IP リストは「アクセス制限」を「使用する」に設定した場合に設定し ます。IP アドレスは1行に1つずつ入力する必要があり、クラス単位も許可 されます。クラス単位で入力する場合、IP アドレスは"."で終わる必要が あります。例えば、'10.0.0.'を入力すると'10.0.0.1'から '10.0.0.255' ま での値で認識されます。但し、IP 範囲での入力方式は提供しません。

## 🚺 注意

- ★ アクセス制限を使用すると、現在接続したスーパー管理者の IP は自動で許可 IP に追加されます。
- → Telnet アクセス IP 設定: Telnet を利用して Web-Admin にアクセスする IP を 制限します。各項目に関する説明は上記の「HTTP アクセス IP 設定」を参照 してください。

→ TelnetアクセスIP設定			
Telnetを利用してシステムにアクセスできるIPを指定します。			
アクセス制限	◎ 使用する ◎ 使用しない		
許可IP	<u> </u>		
	Ŧ		
。 SSH アクセス IP 設定: SSL を利用して Web-Admin にアクセスする IP を制限			

します。各項目に関する説明は上記の「HTTP アクセス IP 設定」を参照してく ださい。

→ SSHアクセスIP設定 SSHを利用してシステムにアクセスできるIF	を指定します。
アクセス制限	◎ 使用する 💿 使用しない
許可IP	~ ~

## 7.1.4. サービス情報

MAILSCREENの各サービスの制御、各種設定行います。

# 😳 使用方法

- 1.「環境設定>システム>サービス」を選択します。
- 2. サービス設定ページが表示されます。各項目を設定した後、下の「設定」ボ タンをクリックします。
  - → Web サーバ: Web からサーバにアクセスする URL とセッション、自動ログアウト 時間を設定します。

	プロトコ	AL URL	ボート
管理者 URL	HTTP .	. J/mscreen example.com	80
2一ザ URL	HTTP .	/ mooresh a samala com	80
レクダウンロードURL	HTTP .	//mscreen avample.com	80
シジョン制限時間	60	3	
自動ログアウト時間	60	4	

- 管理者 URL:スーパー管理者/決栽者/ログ閲覧者の権限を持つユーザが Web-Admin にアクセスできる URL とポート、プロトコル情報を設定します。
  - ✓ プロトコル: HTTP または HTTPS を選択します。HTTPS を使用する ためには、証明書が必ず必要であり、パブリック証明書がない場合、
     7.1.2 証明書情報を参照して独自証明書を作成することができます。
  - ✓ URL: 基本的に MAILSCREEN サーバに割り当てられたドメインと Web-Admin URL は同一ですが、他のアドレスを使わなければならな い場合は Web-Admin にアクセス可能な URL を入力します。
  - ✓ ポート: Web-Admin にアクセスするポートを設定します。プロトコル が HTTP の場合には 80、HTTPS の場合には 443 が基本値です。
- ユーザ URL: 登録されたユーザがメール履歴にアクセスできる URL とポ ート、プロトコル情報を設定します。各項目に関する説明は管理者 URL と 同一です。
- リンクダウンロード URL:送信されたメールの中でポリシーによって '添付 ファイルのリンク変換'が適用された場合、添付ファイルをダウンロードする リンク URL を入力します。添付ファイルのリンク変換に関する説明は 7.3.4 リンク変換を参照してください。
- セッション制限時間:セッションが生成された後、この指定した制限時間以上、ユーザがなにも操作しない場合、セッションが破棄されます。その後、再ログインする必要があります。
- 自動ログアウト時間:ログイン後、無操作のまま、この指定時間が過ぎると、
   自動ログアウトされます。
- → プロキシサーバ: ライセンスサーバ、アップデートサーバとのパターンとウィルス、 エンジンなど外部との接続に使用するプロキシサーバを設定します。



→ プロキシサーバ アップデート時に使用するプロキシ	サーバを指定してください。
使用可否	<ul> <li>使用する</li> <li>使用しない</li> </ul>
サーバ	
ポート	
ユーザ	
パスワード	

- 使用可否: プロキシサーバの使用可否を設定します。
- サーバ: プロキシサーバの IP または ホスト名を入力します。
- ポート:ポート番号を入力します。
- ユーザ:プロキシサーバに認証が必要な場合、ユーザ情報を入力します。
- パスワード: プロキシサーバに認証が必要な場合、ユーザパスワードを入 力します。

## () 注意

- プロキシサーバに誤った情報を設定するとライセンスサーバ等との通信ができなくなり、パッケージの一部機能が動作しない場合があります、ご注意ください
- → サービス制御: MAILSCREEN の各サービスを制御します。

步一把入		
ロサービスを終了もしびは興起動します。		
#~E2	3626	1738
5374	終了 再跟踪	Mr94
SMTP24369105-2090	師了 再起動	教行大学
デーダベース	純了 再起助	abris-te

- システム: MAILSCREEN 本体サーバを再起動またはシャットダウンします。
- SMTP フィルタリング・エンジン: SMTP フィルタリング・エンジンを再起動または終了します。SMTP フィルタリング・エンジンが終了すると、メール送受信ができないので、ご注意ください。
- データベース:データベースを再起動または終了します。データベースが 終了すると、Web-Adminの一部動作(メール管理と統計など)に問題が発生 するので、ご注意ください。
- → 時刻同期:システムの時刻を同期化します。

→時刻同期	
使用可否	◎ 使用する 💿 使用しない
使用ポート	NTP (123)   TIME (37)
タイムサーバ	ntp.niotip テスト
同期間隔	1週間 👻

- 使用可否:時間同期化機能の使用可否を設定します。
- 使用ポート: ネットワーク環境によって、NTP または TIME を選択します。
- タイムサーバ: 0.0.0~255.255.255 の IP またはサーバのホスト名 (HOST.COM 形式)情報を入力します。「テスト」ボタンで入力したサー バの正常動作可否を検証します。
- 同期間隔: 同期化を実行する間隔を選択します。

→ 時間設定:システムの日付と時間を設定します。カレンダーアイコンをクリックして日 付を指定するか、直接入力します。

	→時間設定			
		日付	2013-02-25	
		時間	15 時 57 分 15 秒	
	ĒŅ	定		
0	注意	Ţ		
	×	日付設定は、年-月 月は 1~12、日は	∃-日まで入力する必要があります。 年は 4 桁、 t 1~31 の値のみ入力できます。	
	×	時間設定は、時は できます。	0~23、分は 0~59、秒は 0~59 の値のみ入力	

→ 時間帯(タイムゾーン): システムの Timezone を設定します。変更する Timezone を 選択した後、「設定」ボタンをクリックします。

	→ 時間帯(タイムゾーン)				
	現在時間	Mon Feb 25 15:57:15 JST 2013			
	Timezone	Asia/Tokyo 🗸			
	設定	設定			
0	<u>لــــــــــــــــــــــــــــــــــــ</u>				
	汪息				
	するとシステムが再起動します。				

#### 7.1.5. ネットワーク情報

MAILSCREENのネットワーク情報を設定します。

# 🔯 使用方法

- 1. 「環境設定>システム>ネットワーク」を選択します。
- 2. Network 設定画面が表示されます。下記に、各項目について説明します。
  - → Network 設定:ネットワーク情報を設定します。インターフェース情報はデフォ ルトなので無効化されています。0.0.0、~255.255.255.255 の範囲の値で構成さ れた IP address、Netmask、Gateway、1st DNS、2nd DNS、3rd DNSを設定 します。DNS は IP の代わりにドメインを入力できます。

→ Network 設定			
Interface	brO		
IP address	11014.220152		
Netmask	255.255.255.0		
Gateway	11014.2201		
1st DNS	8888		
2nd DNS			
3rd DNS			

#### 🚺 注意

- ✗ IP、Netmask、Gateway は Web-Admin 接続と直接関係があるので 修正には正確な情報を入力する必要があります。例えば、ドメイン 名 'test'の IP アドレスを '10.1.1.1' から '20.1.1.1'に変更すると、 その以降は、'test'というドメイン名では接続できなくなります。DNS で 'test'に対する IP アドレスを '20.1.1.1'に変更してから、接続が 可能になります。しかし Netmask などの情報を変更した場合には、こ のような方法でも接続が不可能なことがありますのでご注意ください。
- ✗ DNS 情報は内部的な作業のために必要であり、正常なポリシー適用 のために非常に重要な情報ですので、早くて安定的に動作する DNS サーバを設定してください。
- → SMTP ブリッジ: MAILSCREEN をメールサーバとブリッジ接続で構成する場合に 設定します。

	透信元 [333] (1237)14 本C先 [407	3670
-x.#-/IP	#-+ 12 SMTH251 1 Subminister(587) 1 SMTPS(440 1	
		0 0
		8158
at the state of the		
an ranner.		

 メールサーバIP:指定した「送信元」から「あて先」までのメールに対するフィ ルタリングを行う。この項目は、メールサーバとブリッジ接続を構成するた めに設定する。配送するメールサーバを指定する設定ではないので、注 意してください。



- 追加された項目をダブルクリックし、修正ができます。
  - ✓ 送信元:送信元のIP情報を設定する。IPは単一のIPアドレス、 あるいはCIDR 表記としてサブネットを指定できます。指定可能 なCIDRは8~32まで。
  - ✓ あて先: あて先のIP情報を設定する。外部へ送信される全ての あて先を設定する場合、'ANY'を入力する。
  - ✓ ポート: SMTP(25)、Submission(587)、SMTPS(465)、あるいは 直 接ポートを選択し、必要なポートを入力する。
  - ✓ [追加] ボタン: 上記の送信元、あて先、ポート情報を設定した後、 [追加]ボタンをクリックすると、下のリストボックスに設定内容が 追加されます。
  - ✓ [削除] ボタン: リストボックスから削除するメールサーバのIP情報を選択した後、[削除]ボタンをクリックすると、リストから内容が削除されます。
- SMTP バイパス(Bypass) IP: ここで指定されたIPから送信されたメールは、処理せずに通過します。IPは、単一なIPアドレス、あるいはCID R表記としてサブネットを指定できます。指定可能なCIDRは8~32までになります。

- ★ SMTPブリッジは、メールサーバとブリッジ接続のために設定する。ネットワーク構成によっては、メールサーバとMAILSCREENをクロスケーブルで接続するなど追加作業が必要になります。
- ★ 587、465ポートを選択すると、選択したポートでネットワークトラフィックを監視するようになるので、該当ポートは有効になっている必要がある。[環境設定>フィルタリング>SMTP]設定を参照してください。
- → static routing 設定: MAILSCREEN のネットワークインターフェースは複数設定 可能ですが、サービスを提供するために 2 つのネットワークインターフェースしか 使用しません。残りのネットワークインターフェースは使用しませんが、カスタマ イズ等で、インターフェースを使用する場合、そのインターフェースに対する Routingを設定できます。

	Destination	Gabriegy	Fletnestk	Interface
	110.14.220.0	0.000	2552552850	ent
10	192.188.122.8	00.00	2512552553	Over the second s
	109254.8.8	0.000	255,255.0.0	ethi
	1111	110.16.220.3	1111	ettik .

<sup>「</sup>追加」:新しい Routing 情報を設定する入力画面が表示されます。

Туре	Host 👻	
Destination		
Gateway		
Interface	br0 🔻	
適用 閉じる		

- ✓ Type: Host または Network を選択します。
- ✓ Destination: 0.0.0.0~255.255.255.255 の範囲で宛先アドレスを入力し ます。
- ✓ Gateway:0.0.0.0~255.255.255.255 の範囲で Gateway アドレスを入 力します。
- ✓ Interface: ネットワークインターフェースを選択します。
- 「削除」: 選択した Routing 情報を削除します。

# 7.2. フィルタリング情報

#### 7.2.1. SMTP

セッション及びメールのアクセス制御など、SMTP エンジンに関する基本情報を設定します。

# 😳 使用方法

- 1.「環境設定>フィルタリング>SMTP」をクリックします。
- 2. SMTP 設定画面が表示されます。各項目を設定した後、下の「設定」ボタン をクリックします。
  - → セッション設定: SMTP セッションを設定します。

・セッション設定		
システムの最大同時接続数	70 個(最小 5個,最大 400個)	
IPあたりの最大同時接続数	50 個(最小2個,最大400個)	

- システム最大同時接続数: MAILSCREEN の SMTP エンジンに同時に接続できる、最大セッション数を設定します。 設定された値を超過した接続リクエストは接続が拒否されます。
- IP あたりの最大同時接続数:一つの IP で同時に接続できる、最大セッション数を設定します。設定された IP 当たり最大同時接続数はシステム最大同時接続数より、小さいか同じでなければなりません
- → BCC 自動変換: 受信者情報(メールアドレス)を保護するために、送信メールの 全ての受信者(To、Cc)を Bcc に強制変換する機能です。例えば、受信者(To) が test@gmail.com、test@hotmail.comのメールを送信すると受信者情報が Bcc に自動変換されてメールの受信者(test@gmail.com)は他の受信者情報 (test@hotmail.com)を確認する事ができません。

<ul> <li>Ben自動変換</li> </ul>	
送信メールで全ての受信者をBooに変換)	ます。各受信奉にはメールヘッジから自分のメールアドレスのみが確認できるようにおります。
2	◎ 使用する ● 使用しない
Bootal #708-344	To, Coのドメイン群 📴 偏以上
Received へっぷの通道路	🗇 使用する 💌 使用しない

- BCC 自動変換: '使用する' に設定する場合、送信する全ての受信者 (To、Cc)を Bcc に自動変換します。
  - ✓ To、Ccのドメイン数: To、Ccに含まれたドメインの数を設定します。 '1'に設定すると、同じドメインを使用する受信者(To、Cc)に対してもBcc変換させます。
- Received ヘッダ削除:メールを受信するとヘッダに Received 情報 (SMTP 接続情報)が記録されますが、この情報を削除します。
- → 制限時間設定: セッションを接続してメールデータを送信する各過程の時間 を制限します。
- 注意
   \* 制限時間を設定する場合、時間を必要以上に短く設定すると、円滑なメール受信に支障をきたします。 反対に、必要以上に長く設定すると、1 通のメール処理に時間が掛かりすぎるので SMTP の性能が落ちる場合があります。



正常メールキュー保存時間: SMTP が受信したメールの中で正常と判断されたメールは送信キューに移動、送信されます。直ちに送信が成功できなかった場合、再送信キューに移動、その後、一定間隔で再送信が行われます。「正常メールキュー保存時間」は、この再送信キューで待機する時間です。「正常メールキュー保存時間」の時間を超過しても正常に送信できない場合は、メールは削除され、送信者に送信失敗メールが配信されます。

#### (1) 注意

- ★ 正常メールキュー保存時間を必要以上に長く設定すると、キューにメ ールが溜まりすぎ、システムに負荷が掛かる場合がありますので、ご 注意ください。
  - メール受信時の入力待機の制限時間:セッションが接続された後、入力待 機状態を維持できる最大時間を設定します。入力待機状態が設定された 時間を超過する場合、メール受信失敗に処理されセッションは終了します。 データを受信したら、待機時間は再度0に初期化され、メール受信を続行 します。
  - メール送信時のコネクション制限時間:ポリシーが適用されたメールをメールサーバに送信する時の接続制限時間を設定します。この時間を超過する場合は、接続失敗として処理され、再送信されます。
  - メール送信時の通信制限時間:ポリシーが適用されたメールをメールサー バに送信する時の通信制限時間を設定します。この時間を超過する場合 は、送信失敗として処理され、再送信されます。

- メール送信リトライ間隔:ポリシーが適用されたメールをメールサーバに送信するのに失敗した場合、一定時間が経過した後で再度送信を試すようになります。この時、'基本ポリシーを使用'(最初は、頻繁に送信を試すが、時間が経つほどその間隔が遅れるポリシー)を選択すると、内部的に設定された間隔ごとに送信を試します。 '\_分ごとにリトライ'を選択すると指定した時間が経過するたびに送信を試します。
- → 制限項目設定: SMTP がメールを受信する時にメールサイズと同報数、Hop 数 を制限します。

メール最大制限サイズ	50	MBytes (最小 0)	
最大同難該制度	1000	個(最大2000億、105場合無限しない)	
最大HOP鼓	10	個 (最小 1)(2) 最大 30(2)	

- メール最大制限サイズ:メールサイズが設定値を超過する場合、SMTP 接続を終了して受信を拒否します。最小値は '0'、最大値は '99' です。
   '0'の場合には、無制限です。ただし、無制限にした場合、サーバの負荷が大きくなるため、注意が必要です。
- 最大同報数制限:一回の SMTP 接続で、複数の受信者を指定する場合 (RCPT TO)、許容する受信者数を設定します。受信されたメールの同補 数がこの値を超過する場合、SMTP 接続を終了して受信を拒否します。
- 最大 HOP 数: メールヘッダには Received または Delivered 項目があり ます。この部分が、実際メールが送信されたパスを示し、Hop の多いメー ルは多くのパスを通過した事を意味します。多くのサーバを経由したメー ルは SPAM である可能性が比較的に高いので、指定した Hop 数以上のメ ールは受信を拒否します。
- → 認証サーバ設定: SMTP AUTH 認証サーバとの接続に関して、接続制限時間 や通信制限時間を設定します。

認証サーバ設定				
サーバとのコネクション制限時間	10 秒 (最小 5秒)			
サーバとの通信制限時間	10 秒 (最小 5秒)			
認証検査の失敗判定を行う上限数	1 個(最小1個最大5個)			
SMTP AUTH Type	🔽 LOGIN 🔲 PLAIN			
SMTP AUTH サーバ	<ul> <li>◎ 使用しない</li> <li>◎ メールサーバ使用</li> </ul>			

- サーバとのコネクション制限時間:外部認証サーバと接続時、時間制限を 設定します。認証を依頼するサーバとの接続は接続制限時間内で完了す る必要があります。
- サーバとの通信制限時間:外部サーバと通信時、時間制限を設定します。
   認証を依頼するサーバと接続された後、データを確認して接続を終了する 過程は通信制限時間内に完了する必要があります。
- 認証検査の失敗判定を行う上限数: MUA が送信者認証に失敗した時、メ ール受信を拒否します。アカウント情報をランダムで入れ替えてアカウント 情報を取得した後、MAILSCREEN サーバを SPAM 送信サーバに悪用しよ うとする攻撃から保護するための設定です。
- SMTP AUTH Type: SMTP Authentification Type を設定します。
   認証方式は LOGIN、PLAIN のみサポートします。

- SMTP AUTH サーバ: 認証を実施する SMTP AUTH サーバを設定します。 認証は通常ユーザのメールクライアントプログラム(MUA)とメールサーバ間 の SMTP AUTH を通じて行われます。 MAILSCREEN は MUA が送ってく る認証情報を SMTP AUTH サーバに送信して認証に成功したメールのみ 受信して処理します。
  - ✓ 使用しない: SMTP AUTH を使用しません。
  - ✓ メールサーバ使用: MUA から送信される認証情報をメールサーバに クエリして送信者を認証します。メールサーバは「環境設定>メールサ ーバ>メールサーバ」で追加できます。 MUA から送信される認証情報 の中で ID にドメインが含まれていたら、その該当サーバに対して認証 を行い、ドメインがなければメールサーバ登録の中で一番目のサー バが認証サーバとして使用されます。

## () 注意

★ MAILSCREEN は MUA からメールを受信する際、SMTP AUTH 情報 の使用可否と SMTP AUTH サーバのオプションによってメールを受 信または拒否します。これに関する説明は下記の表を参照してください。

MUAの SMTP AUTH 情報使用可 否	SMTP AUTH サーバオプション	メール受信
使用	使用しない	認証失敗でメール受 信拒否
使用	メールサーバ使用	メールサーバに認証 成功した場合に受信 する
未使用	使用しない	認証なしにメール受 信
未使用	メールサーバ使用	認証なしにメール受 信

→ 返送メール設定: MAILSCREEN は受信者にメール送信が失敗した場合、送信 者に返送メール(NDR: Non Delivery Report)を配信します。受信メールサーバ からの拒否によって送信に失敗した場合は拒否原因に対する応答コードを含み ます。返送メール機能の使用可否及び返送メール送信者を設定します。

→返信メール設定			
送信に失敗したメールの返信処理を設定します。 返信メール送信を使用しないと、送信失敗の応答コードが550、551、553の場合のみ送信しません。			
返信メール送信	◉ 使用する ◎ 使用しない(550、551、553の場合のみに適用)		
返信メールの送信者	postmaster@spam.jiran.com		

→ 詳細機能設定:その他の SMTP の動作を設定します。

Copyright (c) 2013 TripodWorks CO., LTD. All Rights Reserved.

- SMTP Greeting メッセージ:外部の送信元が MAILSCREEN サーバに接続した時に表示されるメッセージを設定します。
- SMTP ポート: SMTP ポート情報を設定します。
- MUA AUTH 情報の再利用: MUA(Mail User Agent)が MAILSCREEN にメ ールを送信する時に使用した SMTP AUTH 情報を、MAILSCREEN が送信 者の SMTP サーバに送信時に再使用します。

## 🚺 注意

★ MUA AUTH 情報の再使用オプションは、MUA がメールを送信時に使用した SMTP AUTH 情報を再使用して送信者 SMTP サーバから認証を受ける事なので、MUA がメールを送信時に SMTP AUTH 情報を使用するかどうかによって適用可否が変わります。オプションが適用されない場合、一般的な方法でメールを処理して受信者に送信します。これらに関する説明は下記の表を参照してください。

MUAの SMTP AUTH 情報使用可 否	MUA AUTH 情報再 使用オプション	オプション適用可否
使用	使用	適用
未使用	使用	未適用
メニル加理が 'ルニテ	・ハ.グ指定'であるよい	ノーにとってフィルタリン

★ メール処理が 'ルーティング指定'であるポリシーによってフィルタリン グされたメールは MUA AUTH 情報再使用オプションは適用されません。

 送信者 SMTP にメール送信: このオプションを有効化すると、 MAILSCREEN は処理したメールの送信者ドメインを確認し、「環境設定>メ ールサーバ>メールサーバ」に登録してある送信者の SMTP サーバに送信 します。その時、登録されていたメールサーバ情報に 'メール送信時 SMTP AUTH を使用'オプションが有効になっていて SMTP AUTH ID と SMTP AUTH Password が登録されている場合、この情報を利用してメール サーバに認証を行います。

# 🚺 注意

★「MUA AUTH 情報の再利用」は「送信者 SMTP にメール送信」より優 先順位が高く、MUA がメールを送信する時、SMTP AUTH 情報の 使用可否によって適用可否が変わります。もし、MUA が SMTP AUTH 情報を使用しない場合 SMTP AUTH 情報がないので「MUA AUTH 情報の再利用」オプションは適用されません。これらに関する説 明は下記の表を参照してください。

MUAの SMTP AUTH 情報 使用可否	MUA AUTH 情報 再の 再利用	送信者 SMT Pにメール送 信	適用されるオプ ション
使用	使用	使用	MUA AUTH 情 報の再利用
未使用	使用	使用	送信者 SMTP にメール送信

- 送信者情報をメールヘッダへ記録: MAILSCREEN が処理したメールのヘッ ダに X-Original-SENDERIP と X-Original-MAILFROM を追加して、それぞ れ送信者 IP とエンベロップ情報のメール送信者を記録します。送信者の IP 情報は Received ヘッダを分析して取得できますが、X-Original-SENDERIP オプションで簡単に確認ができます。
- 受信者情報をメールヘッダへ記録: MAILSCREEN が処理したメールのヘッ ダに X-Original-RCPTTO を追加してエンベロップ情報のメール受信者を記 録します。

- ★ 通常は、メール送信者に関する情報を取得するには、From、 Received ヘッダを、受信者に関する情報は To ヘッダを確認す ると可能ですが、これらのヘッダは送信者が任意に構成する事が 可能です。正確なメール送受信者情報を取得するには、メールを 受信したメールサーバのログを確認する必要があります。 MAILSCREEN はこの過程を省き、簡単にメール分析ができるよう に X-Original→\* ヘッダを提供します。 MAILSCREEN が X-Original→\* ヘッダに記録する情報は送信者 がメール送信のために MAILSCREEN に伝えたエンベロップ情報 を元に取得でき、メールヘッダに含まれた情報と一致しない場合も あります。実際メール送受信はこのエンベロップ情報を持って実 行されるので、もっと正確な情報と言えます。
  - SMTP Submission ポート(587): SMTP Submission ポートである 587 番ポートの使用可否を設定します。
  - SMTPS ポート(465): SMTPS ポートである 465 番ポートの使用可否を設 定します。

スマートホストサーバ:送信者のドメインが MAILSCREEN に登録されていない場合、スマートホストサーバを参照します。下記は、スマートホストサーバオプションを '使用する'に設定した場合に、メール送信時に参照する順番です。
 ①登録されたドメインのメールサーバ → ②スマートホスト → ③DNS

MX Record

#### 🚺 注意

- ★ 本機能を '使用する'に設定すると、「環境設定>メールサーバ>スマ ートホスト」にスマートホストサーバ情報が設定されているか確認する ようになります。もし、設定されていなかったら 7.4.5 スマートホスト追 加を参照して情報を追加してください。
  - SMTP STARTTLS: SSL を使用した SMTP 接続暗号化の使用可否を設定 します。
  - STARTTLS 強制適用ドメイン:指定したドメインに関してはいつも STARTTLS でメール送信を行うように強制します。適用ドメインは1行に1 つずつ記入する必要があります。もし、user@example.com のメールサー バが mail.example.com の場合、Eメールドメインである example.com の み記入してください。この設定を使用するには、先に SMTP STARTTLS を '使用する'に設定してください。

## 7.2.2. Scanner

Scannerは SMTPが受信したメールを受け取り、フィルタリングを行います。

😳 使用方法

- 1.「環境設定>フィルタリング>Scanner」を選択します。
- 2. Scanner 設定ページが表示されます。各項目を設定した後、下の「設定」ボ タンをクリックします。
- → フィルタリング設定: Scanner がフィルタリングを行う方式を設定します。

メール本文の検索サイズ Content-ID署名ファイルのサイズ VPSフィルタ	<sup>64</sup> KBytes (最小 8KBytes, 最大 128KBytes) <sup>30</sup> KBytes 以下のフィルタリングを除外。
Content-ID署名ファイルのサイズ VPSフィルタ	30 KBytes 以下のフィルタリングを除外。
VPSフィルタ	
	◎ 使用する ◎ 使用しない
VPSフィルタ優先順位	◎ ワクチンエンジンを先に実行 ◎ VPSフィルタを先に実行
文が長す するため 囲内の内	ぎるとフィルタリング性能が落ちるケースがあります。これを防止 にフィルタリングを適用するメール本文サイズを指定して、この範 」容のみを対象にしてフィルタリングを行います。
(1) 注意	



は各 MIME の中でメッセージに該当する text/plain または text/html などのパートで、そのヘッダ情報を除いた部分です。 添付などメッセ ージではない MIME では該当しません。

- Content-ID 署名ファイルのサイズ:メール本文に挿入された署名または 名刺画像の内容(例: Content-ID: XXXXX)の最小サイズを設定します。 通常は本文内の画像ファイルは添付ファイルとして認識されフィルタリング が行われますが、設定値より小さなサイズの画像がメール本文に挿入され た場合は、添付関連フィルタリング条件で例外として処理されます。
- VPS フィルタ: VPS フィルタ適用可否を設定します。 VPS に関する 詳細説明は 6.2 VPS を参照してください。
- VPS フィルタ優先順位: VPS フィルタとワクチンエンジンの優先順 位を設定します。
- → 遮断のお知らせ:ウィルスメールが探知された場合に、遮断お知らせの表示可 否を設定します。 警告メールを送信する場合、警告メールに関する一部事項を 設定する画面が表示されます。「プレビュー」ボタンをクリックすると設定した警 告メールを確認できます。

	ウィルス送信者に警告メールを送信	
外小小	[MailScreen] The email you have sent is classified as virus	ブルビュー
案內文	Dear Sir/Madam, Chr> Chr>Virus is found in the email above and removed. Chr>Make sure you scan for virus for your computer.	▲ Ⅲ ▼

🚺 注意

★ ウィルスメール送信者のEメールアドレスは受信不可、他人のEメー ルアドレスを盗用している可能性があるので、その点にはご注意ください。

# 7.3. 誤送信防止

誤送信防止は社外に送信されるメールの内部情報漏洩を防止するための機能です。ユー ザが送信した全てのメールはフィルタリングされ、ポリシーが適用されます。そして、各ポリ シーのメール処理方式によって添付ファイルの暗号化、添付ファイルのリンク変換、送信 遅延などの処理が行われます。

0	注意	
	×	「誤送信防止」メニューの一部設定により、お知らせメールの内容と機 能ボタンの有効化可否が変わりますので、下記の各機能に関する説 明を注意してお読みください。

#### 7.3.1. 添付ダウンロード制限

指定した IP のデバイス(スマートフォン/Webブラウザ)でのみ、メールと添付ファイルのダウ ンロードを許可します。もし、許可IP または IPの範囲ではないデバイスから接続される場 合、メール詳細確認の原文タブが無効化され、ダウンロードボタンと添付タブの添付ファイル ダウンロードリンクが削除され、原文と添付ファイルをダウンロードできなくなります。

🍄 使用方法

- 1.「環境設定>フィルタリング>誤送信防止」を選択します。
- 2. 誤送信防止の設定ページが表示されます。各項目を設定した後、下の「設定」 ボタンをクリックします。

<ul> <li>添付ファイルのダウンロード制限 指定されたIPからのみ添付ファイルのダウンロ・</li> </ul>	ードが可能です。
ダウンロード制限	□ 添付ファイル時ダウンロードIPの制限
許容IPアドレス	~ ~

- → ダウンロード制限:添付ファイルがダウンロード可能な IP の制限可否を設定し ます。
- → 許容 IP アドレス: 原文表示及び添付ダウンロードを許可する IP 情報を入力します。1行に一つの IP アドレス(0.0.0、~255.255.255.255)を入力する必要があり、D クラス以下は略して "."で終わる IP アドレス範囲を入力できます。例えば、10.0.0."を入力すれば、10.0.0.1、から、10.0.0.255、までが適用されます。

## 7.3.2. 添付ファイル暗号化

メールの添付ファイルを圧縮、暗号化して送信します。この時、圧縮ファイルのパスワード 情報はランダムで生成され(ポリシー毎の固定パスワードの設定も可能)、送信者には暗 号化お知らせメールが送信されます。「環境設定>フィルタリング >誤送信防止>添付ファイ ルのパスワード設定」で一定時間後に受信者にもパスワードお知らせメールが送信されるよ うに設定できます。

😳 使用方法

- 1.「環境設定>フィルタリング>誤送信防止」を選択します。
- 2. 「添付ファイル暗号化」にて、各項目を設定した後、下の「設定」ボタンをクリックします。





→ 暗号化のお知らせ: 暗号化お知らせメールの送信可否と件名・本文のテンプレ ートを設定します。「プレビュー」ボタンをクリックすると、編集された内容を確認 できます。

Secure	Mail	
		Transformed by secure mail
下記メールの	形付ファイルが暗号化され送信されました。	
受信者(二)約5	分後に自動でパスワードが届きます。	
/120-F: x	second	
レイスワード送	信] [パスワード送信キャンセル]	
And Dorwer all saves		
Original Me	ssage	
Subject	Mail example	
From	送信者 (sender@example.com)	
To	receiver@example.com (Total 10)	
Date	2012/10/12 08:45	
Attach	First File.doc (18.0K)	
Attach	Second File.doc (32.5K)	
Alterate	Some other File doc (1 (K)	

- パスワード送信:「パスワード送信」をクリックすると、受信者にパスワード お知らせメールが送信されます。
- パスワード送信キャンセル:「パスワード送信キャンセル」ボタンをクリック すると、パスワードお知らせメールが送信キャンセルされます。
   キャンセルした場合、「環境設定>フィルタリング>誤送信防止>添付ファイル のパスワード設定」の 'x 分後、受信者にパスワードをメールで送信'オプ ションがチェックされていても、パスワードお知らせメールが送信されません。

しかし、'x 分後、受信者にパスワードをメールで送信'で設定されていた時間が経過した後、「パスワード送信キャンセル」をクリックしても、既にパスワードは送信済みですのでキャンセルできません、ご注意ください。

## 7.3.3. 送信遅延

送信遅延とは、誤送信防止のために、フィルタリングされたメールの送信を一時的に遅延さ せる機能です。送信者には送信遅延お知らせメールを送信して、メール内容、宛先、CCな どを、一度確認する事ができるようにします。送信遅延のお知らせメールにて '直ちに送 信'または '送信キャンセル'オプションを利用してメールの誤送信を防止します。

- ★ 送信者が、送信遅延されたメールに対して、何のオプションも適用させないと、設定された時間が経過後、自動で受信者にメールが送信されます。スーパー管理者または決栽者は、送信者がメール内容をもうー度確認するように運用指導してください。
- ★ 送信遅延は、社内(メールサーバ登録されいているドメイン)間のメー

ルに関しては、遅延機能は動作しません。 あくまでも、社外(外部ドメイン)への送信時に機能します。 社内、社外が混在した宛先の場合でも、社内には送信遅延せず、社 外宛のメールのみ送信遅延します。ご注意ください。

# 🔯 使用方法

- 1.「環境設定>フィルタリング>誤送信防止」を選択します。
- 2. 「送信遅延」にて、各項目を設定した後、ページ下の「設定」ボタンをクリックします。



→ 遅延のお知らせ:送信遅延お知らせメールの件名・本文テンプレートを設定します。「プレビュー」ボタンをクリックすると、編集された内容を確認できます。

4		Transferred by secure mail
次のメールは逃	信遅延されています。	
予定进信時間	2013/02/27 13:42	
(今ずぐ通信)	【送信キャンセル】	
Original Mer	ssage	
Subject	Mail.example	
From	送信者 (sender@example.com)	
To	receiver@example.com (Total 10)	
Date	2013/02/27 13:42	
Attach	First File-doc (16.0K)	
Attach	Second File.doc (32.5K)	
Attach	Some other File.doc (1.0K)	

- 今すぐ送信:送信遅延されているメールが受信者に直ちに送信されます。
- 送信キャンセル:送信遅延されているメールの送信をキャンセルし、受信 者に送信されません。

#### 7.3.4. リンク変換

メールの添付ファイルをダウンロードできるリンクを作成します。リンク変換された添付ファ イルはダウンロード時、設定によってパスワードが要求される場合があります。



# MAILSCREEN



されない場合もありますので、ご注意ください。

- 🍄 使用方法
- 1.「環境設定>フィルタリング>誤送信防止」を選択します。
- 2. 「添付ファイルのリンク変換」にて、各項目を設定した後、ページ下の「設定」 ボタンをクリックします。

※付ファイルのワンク実践		
GIGAROD IMM	◎ 使用しない ● UTF-能して連携 ◎	Bhitt-JEEとして連携
21-# 0014200	http://dobalafficehardpit	921 at http://1111.1.000
GIGAPOOD	iecte lie t	
000APOD034>/07-H	*****	
030AP0005/12/029-19883	*****	
7+(4//>0/02/9-1	****	
フォイルリンクパスワード確認	****	
ファイルリング用限	7 18	
ファイルリンクガファイル名	GOM-Fieldsschtni	
GEAPOD 15-時前通知方法	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	8
リンクファイルのテングレート	本文	//DTD-HTML 4.07 Transitional//294"> + 76/01-

- → GIGAPOD 連携: リンクに変換した添付ファイルをオンラインストレージ
   GIGAPOD に保存します。この時、パスワードお知らせメールは送信されず、メ
   ール詳細確認時にダウンロード有効/無効/パスワード送信機能が使用できません。GIGAPOD に関する説明は、下記のウェブサイトを参照してください。
   \* GIGAPOD 紹介ページ: http://www.tripodworks.co.jp/product/gigapod/
  - 使用しない: MAILSCREEN 独自の URL リンク変換機能を使用します。
  - UTF-8: UTF-8 エンコードを使用して GIGAPOD と連携します。
     GIGAPOD2010 以降で使用します。
  - Shift-JIS: Shift-JIS エンコード使用して GIGAPOD と連携します。
     GIGAPOD OFFICEHARD で使用します。
- → GIGAPOD サーバ: GIGAPOD サーバ情報を入力します。「テスト」ボタンをクリッ クするとサーバとの接続状態をテストします。
- $\rightarrow$  GIGAPOD ログイン ID: GIGAPOD ログイン ID を入力します。
- → GIGAPOD ログインパスワード: GIGAPOD ログイン でのパスワードを入力しま す。
- → GIGAPOD ログインパスワード確認: GIGAPOD ログインでのパスワードをもうー 度入力します。
- → ファイルリンクパスワード:添付ファイルのリンク変換時に適用されるパスワード を入力します。受信者がメールのリンクを参照して添付ファイルをダウンロード するには、パスワード入力が必要になります。ただし、フィルタ追加時 '添付ファ イル暗号化後にリンク変換'動作が適用される場合には添付ファイル暗号化の パスワードが優先され、このファイルリンクパスワードは使用しません。
- → ファイルリンクパスワード確認:ファイルリンクパスワードをもう一度入力します。
- → ファイルリンク期限:添付ファイルのリンク有效期間を設定します。メールが送信 された日付を基準にして設定された期間が経過すると、該当メールの添付ファイ ルリンクからダウンロードができなくなります。
- → GIGAPOD 連携の場合、MAILSCREEN 側で設定した、リンクパスワード、有効期 限が GIGAPOD 側の設定より優先されます。

- → ファイルリンクのファイル名:添付ファイルがリンク変換される場合、メール受信 者は添付ファイルの代わりに添付ファイルをダウンロードできるリンクを含んだ html ファイルを添付として受けるようになります。この時、添付される html ファ イルの名前を設定します。
- → GIGAPOD エラー時の通知方法: GIGAPOD 連携エラーが発生した場合、管理者 にメールを送信します。
- → リンクファイルのテンプレート:受信者に送信される添付ファイルリンクメールのテ ンプレートを設定します。メールの件名・本文に対して編集することができます。 「プレビュー」ボタンをクリックすると編集された内容を確認することができます。

#### 7.3.5. 添付ファイルのパスワード設定

添付ファイル暗号化に関するオプションを設定します。

- 🍄 使用方法
- 1.「環境設定>フィルタリング>誤送信防止」を選択します。
- 2. 「添付ファイルのパスワード設定」にて各項目を設定した後、ページ下の「設定」ボタンをクリックします。

近白27-1多历代入9-丰限定			
10.7-9668	8 By	tes (動小: #Bytes, 銀片: 10Bytes)	
and a second sec	E P St M	対象、受信相にパスワードをメールで通信 [Pleasered Rockett#	
rwa-roenest	主义	Resident Mal	- 76-2-

- → パスワード長さ:添付ファイルが暗号化される時のパスワードの長さを設定します。6 文字から 16 文字まで設定できます。パスワードは、毎回新しく生成されますが、指定した長さで 0-9a-zA-Z が含まれます。
- → パスワードのお知らせ:パスワードお知らせのテンプレートと受信者への自動パ スワードお知らせオプションを設定します。「」分後、受信者にパスワードをメ ールで送信'にチェックを入れたら、指定された時間にパスワードお知らせメー ルが受信者に自動で送信されます。「プレビュー」ボタンをクリックすると、編集 したテンプレート内容をあらかじめ確認できます。

#### 7.3.6. 遮断

社外に送信されるメールを遮断します。この機能を適用させる事で情報漏洩を防止できます。

#### 🍄 使用方法

- 1. 「環境設定>フィルタリング>誤送信防止」を選択します。
- 2. 「遮断」にて、各項目を設定した後、ページ下の「設定」ボタンをクリックしま す。
- → 遮断お知らせ:送信者が受ける遮断お知らせメールの件名・内容テンプレートを変更 できます。「プレビュー」ボタンをクリックすると、編集された内容を確認できます。

Secure	Mail	
		Transferred by secure mail
のメールが遞	断されました。	
riginal Me	ssage	
Subject	Mail example	
From	送信者 (sender@example.com)	
То	receiver@example.com (Total 10)	
Date	2013/02/27 15:07	
Attach	First File.doc (16.0K)	
Attach	Second File.doc (32.5K)	
Attach	Some other File.doc (1.0K)	

# 7.3.7. 決栽(オプション機能)

メール送信を待機させた後、MAILSCREENに指定されている決栽者に決栽を要請します。 決栽者は決栽要請メールを通じて送信者から送られたメールを確認できます。決栽者が承 認すると、メールは受信者に送信され、却下した場合は、メールは送信されません。もし、決 栽者からの承認が行われず、一定時間が経過すると、「SMTP Filter>ポリシー管理>ポリシ ー追加」でのオプション、または「環境設定>フィルタリング>誤送信防止>決栽」でのオプショ ンによって自動承認または却下されます。

# 🍄 使用方法

- 1.「環境設定>フィルタリング>誤送信防止」を選択します。
- 2.「決裁」にて、各項目を設定した後、ページ下の「設定」ボタンをクリックします。

	E at	決殺使用		
決動	#2/	· #第 · また決め(時に)、自動で 第章 · を(15)		
基本決計着在メール				
	日本的	時、決然者から決教理由を選択,または入力		
	理由	iste		
単語次為小理由	414 415 3-8793	<u>1994日にとついて、</u> 第19日 第19日 第19日 第19日 第19日 (1914日) (1914)		
	四面下	時、決勝戦から決敗増由を備取、または入力		
	增由	i@nu		
和下的理由	1-1-1-1	1月1日には1月1日、1月1日日 第回後半生まれています。 第回後半生まれています。		
	tti ika	要求のメールに単文を述明		
未設の際下	94Fik	注動要項  wrander###15:注動の要請分子和した。		
	軍文	STOCTIVE HTML PUBLIC "+//WIC//DTD-HTML 4.01 Treatman//BPC>	1	7681-
	0.20	1月5のメールも決信		
e little	沙仆ル	シャェアメール  セキュリティボバン・に2月あらたたメールは決験時の中です。		
206142	東文	rboor #E HML PLSLID "-//#IC//DTO HTML 4.01 Treatment//DC's + rbte/D		7182-
	10 #2	边和师与世术一体を进行		
#35/04/996#	会任用	会行行法 「おキュアメール」のキュロティポントに認識などのメールは単語が有利した。		
	「DOCT/HE HTML PUBLID *-//WEC//DTG+ITML 435 Treastonal/25ビン キ Attack		プレビュー	
	[1] 417	(18)196世北一市老进信		
#TOBM5#	941-14	多小トル 「セキュアドール」セキュリアイポリシービスのあなとれてールは数字を作用した。		
	本文	IDOCT/PEHNA PUBUD "-//WIC//DTOHNA 4DI Treathane//84">	1	7145a-
	E 98	単にに見理決測のおき46世メールを送信		
代理来他们的知道世	李仆庙	[12927f-h] )为数代理 - #cabeci#		
1.448-048-049-04-04	半次	CDOCTIFE HTML FUBLIC "-//WCC//DTD HTML 4.01 Transitional/APIT'S (31050)	1	71.82

- → 決栽:決栽に関するオプションを設定します。
  - 自動決裁使用:決裁が必要なメールが待機中のまま決裁満了時間が経過 すると、自動で決裁が行われる機能を有効化します。時間と処理内容を設 定してください。承認/却下設定は「自動決裁使用」またはポリシーで設定し た自動決裁設定に従います。
- → 基本決栽者のメール:基本決栽者のメールアドレスを入力します。ポリシー追加の際、決栽者が指定されない場合は基本決栽者に決栽が要請されます。
- → 承認決裁の理由:メールに対する承認理由を設定します。各メールの決裁理由 は「SMTP Filter>メール」で該当メールを詳細に確認できます。
  - 承認時、決栽者が決栽理由を選択または入力:決裁者がメールに対して承認を行うには、承認理由を入力する必要があります。

Copyright (c) 2013 TripodWorks CO., LTD. All Rights Reserved.

- 追加/削除:「追加」ボタンを使用して承認理由を追加することができ、 「削除」ボタンで既存の承認理由を削除できます。
- → 却下の理由:メールに対する却下理由を設定します。各項目に関する説明は (承認決裁の理由)と同様です。
- → 決栽の要求:決栽要請に関するオプションを設定します。
  - 決裁要求のメールに原文を添付:メールの原文が決裁要請メールの添付 ファイルに含まれて送信されます。
  - テンプレート:決裁要請メールの件名・本文のテンプレートを変更できます。
     「プレビュー」ボタンをクリックすると編集された内容を確認できます。

		Transferred by secure mail
決蔵者の承望が	デ必要なメールです。	
夫骸待ちの満つ あ付の処理:7	7時間:2013/02/27 16:21 8付ファイル暗号化術ごリンク変換	
承認] (却不	F] [メール確認] [決禁する]	
Original Me	ssage	
Subject	Maii example	
Subject From	Mail example 语(書音 (sender@example.com)	
Subject From To	Mail example 语信音 (sender@example.com) receiver@example.com (Total 10)	
Subject From To Date	Mail example 語信書 (sender@example.com) receiver@example.com (Total 10) 2013/02/27 16:21	
Subject From To Date Attach	Mañ example 語信音 (sender@example.com) receiver@example.com (Total 10) 2013/02/27 16:21 First File.doc (15.0K)	
Subject From To Date Attach Attach	Mail example 語信音 (sender@example.com) receiver@example.com (Total 10) 2013/02/27 16:21 First File.doc (15.0K) Second File.doc (12.5K)	

- ✓ 承認:決栽者が「承認」をクリックすると、該当メールは受信者に送信 され、送信者に承認お知らせメールが配信されます。
- ✓ 却下:決栽者が「却下」をクリックすると、該当メールは受信者に送信 が遮断され、送信者に却下お知らせメールが配信されます。
- ✓ メール確認:決栽者が「メール確認」をクリックすると、該当のメールのメール詳細確認ページが表示され、該当メールのヘッダ、原文、内容、送信結果、添付ファイル名などを確認できます。
- ✓ 決裁する:決裁者が「決裁する」をクリックすればメール管理ページに 移動し、決裁者は全ての決裁要請メールを確認できます。
- → 決栽待ち:決栽待機メールの送信オプションを設定できます。
  - 決栽待ちのメールを送信:送信者に決栽待機お知らせメールが配信されます。
  - テンプレート:決栽待機メールの件名・本文のテンプレートを変更できます。
     「プレビュー」ボタンをクリックすると、編集された内容を確認できます。
- → 承認のお知らせ:承認お知らせメールの送信オプションを設定できます。
  - 承認のお知らせメールを送信:決栽者がメールを承認したか、自動で承認 された場合、送信者に承認お知らせメールが配信されます。
  - テンプレート:承認お知らせメールの件名・本文のテンプレートを変更できます。「プレビュー」ボタンをクリックすると編集された内容を確認できます。
- → 却下のお知らせ:却下お知らせメール送信オプションを設定できます。
  - 却下のお知らせメールを送信:決栽者がメールを却下したか、自動で却下 された場合、送信者に却下お知らせメールが配信されます。
- テンプレート:却下お知らせメールの件名・本文のテンプレートを変更できます。「プレビュー」ボタンをクリックすると編集された内容を確認できます。
- → 代理決裁のお知らせ:代理決裁お知らせメールの送信オプションを設定できます。
  - 決栽者に代理決栽のお知らせメールを送信:代理決栽者がメールを決栽した場合、決栽者に代理決栽されたという旨のお知らせメールが配信されます。
  - テンプレート:代理決裁お知らせメールの件名・本文のテンプレートを変更 できます。「プレビュー」ボタンをクリックすれば編集された内容を確認でき ます。

#### 7.3.8. ポリシー適用のお知らせ

外部に送信されるメールにポリシーが適用された場合、該当メールの送信者に本メッセージ をお知らせします。

(1) 注意

★ エンジン自動アップデート時に、変更したポリシー適用のお知らせテン プレートが初期化される場合がありますので、ご注意ください。

# 🛱 使用方法

- 1. 「環境設定>フィルタリング>誤送信防止」を選択します。
- 2.「ポリシー適用のお知らせ」にて、各項目を設定した後、ページ下の「設定」ボ タンをクリックします。
  - → ポリシー適用のお知らせ:送信者が受信するポリシー適用のお知らせメールの件 名・本文テンプレートを変更できます。「プレビュー」ボタンをクリックすると編集された内容を確認できます。

#### 7.3.9. 通過

メールを通過させます。本機能を使用して特定メールをポリシーから例外対象に適用することができます。統計とメール管理でメールを分析して社内から社外に送信されるメールをモニタリングできます。通過機能に関する設定は 4.1.2ポリシー追加を参照してください。

### 7.3.10. ルーティング指定

メールを指定されたルーティングサーバに転送します。特定メールを別サーバに保存する 場合に本機能を使用します。ルーティング指定機能に関する設定は4.1.2ポリシー追加を参 照してください。

# 7.4. メールサーバ

MAILSCREENからメールサーバにリレー送信する為のメールサーバ情報を設定します。 送信者のドメインを参照して、どのメールサーバを使用するかを判断します。

### 7.4.1. メールサーバ管理

メールサーバの情報を設定します。

- 1.「環境設定>メールサーバ>メールサーバ」を選択します。
- 2. メールサーバ管理ページが表示されます。
- 3. 下記に、メールサーバ管理ページの上下にある関連機能について説明します。

1-18	出情学品	メールサーバを指定し	t#.					
			3	+ GH		秋雨 1		
2 :##	3	4 ファイル将存						<b>5</b> 1815
12		FHS	#~/@	#-+	捕进方式	HTUADAUTH	AUTH ID	重无缔位
-	-	le com 6	182.100.1.1	25		庫使用		1
5	jiran ci	orm	walljean.com	25	SMTF	未使用		3
1010.72	111111				11.*			

- → 検索:検索条件(ドメイン、サーバ IP、ポート)を選択して、キーワードを入力します。「検索」ボタンをクリックすると検索されたメールサーバ情報が画面に表示されます。
- → 追加:メールサーバを追加します。メールサーバ追加に関する詳細説明は
   7.4.2 メールサーバ追加を参照してください。
- → 削除: 選択したメールサーバ情報をリストから削除します。
- → ファイル保存:検索されたメールサーバリストを Excel ファイルとして保存します。
- → リスト数設定:1ページ当りに表示されるリストの表示数を設定します。
- → 変更:メールサーバ情報の中でドメイン名をクリックすると、メールサーバ情報を 修正することができます。メールサーバ情報修正に関する詳細説明は、7.4.2 メ ールサーバ追加を参照してください。

### 7.4.2. メールサーバ追加

メールサーバを追加します。

🚺 注意

- ★ メールサーバの設定に誤りがあると、メールが正常に送信されないなど問題が発生するのでご注意ください。
- ★ メールサーバとの接続テスト時、ネットワーク環境が円滑でない場合 は、有効なメールサーバにも関わらず検証失敗というメッセージが出 る場合があります。

- 1.「環境設定>メールサーバ>メールサーバ」を選択します。
- 2. メールサーバリストメニューの「追加」ボタンをクリックします。
- 3. メールサーバ追加ページで、各項目を設定した後、「保存」ボタンをクリックしま す。

メールサーバ	
メールを伝達するメールサーバを指定します。	
ドメイン	
サーバIP	
ポート	
メールサーバーの接続方式	SMTP
優先順位	3 🔻
メール送信時のSMTP AUTH	■ メール送信時にSMTP AUTHを使用
SMTP AUTH ID	
SMTP AUTH パスワード	
POP3	サーバ ポート 接続テスト □ 暗号化接続
保存取消 接続テスト リセット	

- → ドメイン:メールサーバのドメイン情報を入力します。
- → 送信者のメールアドレスの@以降のドメイン情報を入力します。
- → サーバ IP: メールを配送するサーバの IP(0.0.0.0~255.255.255.255) またはホスト名 を入力します。ホスト名は FQDN で入力する事ができ、1つのドメインにはメールサー バを最大 5 個まで登録できます。
- → ポート: 1~49151 の間のポート情報を入力します。入力しない場合は自動で 25 に 設定されます。
- → メールサーバの接続方式:メールサーバに接続する方式を選択します。 SMTP、 SMTPS、STARTTLS の中で選択します。
- → 優先順位:優先順位を 1~5 の中で設定します。数字が大きいほど優先順位が高く、 一つのドメインに複数台のメールサーバが追加されたら、優先順位が高いメールサーバが優先で使用されます。
- → メール送信時の SMTP AUTH: メールを送信する時、メールサーバに AUTH 認証を 要請します。オプションを設定する場合、併せて SMTP AUTH ID とパスワードを入力 する必要があります。

- → SMTP AUTH ID: 50 文字以内の有効な ID を入力します。
- → SMTP AUTH パスワード:メールサーバに認証を受けるための有効な パスワ ードを入力します。
- → POP3: POP3 サーバ情報を入力します。「環境設定>システム>アクセス制御> ログイン情報」で POP3 に設定する場合、ログイン時に使用される情報です。
- 「保存」ボタンをクリックします。現在の作業をキャンセルしたい場合「取 消」ボタンをクリックします。「接続テスト」ボタンをクリックすると、設定した メールサーバへの接続テストが行われます。「リセット」ボタンをクリックする 場合、入力された全ての情報が初期化されます。

### 7.4.3. メールサーバ 一括登録

メールサーバ情報を、CSVテキストファイルで一括登録します。

# 🍄 使用方法

- 1.「環境設定>メールサーバ>一括登録」を選択します。
- メールサーバー括登録ページで「参照…」ボタンをクリックして、サーバ情報フ ァイルを選択した後「登録」ボタンをクリックします。

(1) 注意 ★ 1つのドメインに対して、メールサーバは最大 5 個まで登録が可能で す。 ★ テキストファイルは1行に一つのメールサーバ情報を入力して各フィー ルドは ':' 文字で区分する。 <ドメイン>:<メールサーバ>:<メールサーバポート>:<優先順位>: <AUTH 使用可否>:<AUTH ID>:<AUTH パスワード>(ex)a.com: 10.0.0.1:25:1:test:password

3. 失敗した場合は失敗メッセージが表示され、成功した場合は登録されたユー ザ情報リストが画面に表示されます。

#### 7.4.4. スマートホストサーバ

「環境設定>フィルタリング>SMTP>詳細機能設定」のスマートホストサーバオプションを '使 用する'に設定する場合に参照されるサーバ情報を設定します。

- <sup>4</sup>使用方法
  - 1.「環境設定>メールサーバ>スマートホスト」を選択します。



- 2. スマートホスト管理ページが表示されます。
- 3. 下記に、スマートホスト管理ページの上下にある関連機能について説明します。

E	1	945	5-100	8-1	接线方式	进始時(JAUTH	ALTH ID	接电测点
				81.99.253	和平在しません。			
ut fil								
ata i	808	7mill(存在						
0.00	494	JP1.44+1+						

- → 削除: 選択したスマートホストを削除します。
- 注意
   × 「環境設定>フィルタリング>SMTP>詳細機能設定」のスマートホストサ ーバオプションを '使用する'に設定して、スマートホストサーバを全 削除する場合はスマートホスト機能が正常動作しない場合があります ので、ご注意ください。
  - → ファイルで保存:スマートホストサーバリストをExcelファイルとして保存します。
  - → 修正:スマートホストサーバ情報の中でドメイン名前をクリックすると、情報を修 正することができます。情報変更項目は 7.4.5スマートホスト追加を参照してくだ さい。

### 7.4.5. スマートホスト追加

スマートホストを追加します。

# 使用方法

- 1.「環境設定>メールサーバ>スマートホスト」をクリックします。
- 2. 「追加」ボタンをクリックします。
- 3. スマートホストサーバの追加ページで、各項目を設定します。

スマートホストサーバ	
メールを伝達するメールサーバを指定します。	
P34(2)	SMARTHOST
メールサーバ	
#- <b>h</b>	
メールサーバーの接続方式	. SMTP O SMTPS O STARTTLS
優先順位	3 •
メール送信時初SMTP AUTH	□ メール递信時に5MTP AUTHを使用
SMTP AUTH ID	
SMTP AUTH パスワード	
「保存 取消 環境テスト リセット	

- → ドメイン:スマートホストサーバのドメイン情報は、メール送信とは関係がない情報です。デフォルト値(SMARTHOST)に固定します。
- → メールサーバ:メールを配送するサーバ IP(0.0.0.0 ~ 255.255.255.255) または FQDN 形式のホスト名を入力します。
- → ポート: 1~49151 の間のポート情報を入力します。省略する場合は自動 で 25 に設定されます。
- → メールサーバの接続方式:メールサーバに接続する方式を選択します。 SMTP、SMTPS、STARTTLSの中で1つを選択します。
- → 優先順位:優先順位を1~5の間で設定します。優先順位は数字が大き いほど高くなります。
- → メール送信時の SMTP AUTH: SMTP AUTH メールを送信する時、メール サーバに AUTH 認証を要求します。オプションを設定する場合、下の SMTP AUTH ID とパスワードを入力する必要があります。
- → SMTP AUTH ID: 50 字以内の有効な ID 情報を入力します。
- → SMTP AUTH パスワード:認証用のパスワードを入力します。
- 「保存」ボタンをクリックします。現在の作業をキャンセルしたい場合、 「キャンセル」ボタンをクリックします。「接続テスト」ボタンをクリックす ると、設定したメールサーバへの接続テストが行われます。「リセット」ボ タンをクリックする場合、入力された全ての情報が初期化されます。

#### 🚺 注意

★ スマートホストサーバとの接続テスト時、ネットワーク環境が円滑でない場合、正常なサーバでも検証失敗というメッセージが出る場合があります。

### 7.4.6. リレー

MAILSCREENのリレーの基本設定は不許可になっていますので、MAILSCREENを経由して メールを送信するためにはリレー設定が必要です。MAILSCREENで許可されないユーザに よるSPAMメールサーバとして悪用される恐れがあるためです。メール送信のためにMAILS CREENに接続するユーザの IP アドレスはリレーを許可するように登録してください。

# 🛱 使用方法

- 1.「環境設定>メールサーバ>リレー」を選択します。
- 2. 下記に、リレー管理ページの上下にある各機能について説明します。

リレー			
111272			
リレーを許可するアアドレス	を推定します。		
アアドレスは臭いアドレスの	85的最先的出来。例如37°以"2°以111"的影响。	世種学る場合。1月17日,北陸先達用2月	84.
	P	区 🛛 🔹 allow 🗇 dayy 🕅	1 1
NER 2			3 16 17
0	PPPLI.		医分
四 127.9.8.1			allere
E 10.11.221		100 m	allow
1010-110		10 Mart 1	
erse.			
・ドナイン原定 ソレー相応対するドナインア 連結者のドナインアドレスが 該当該定が外部に知られ」	5レスを指定します。 一覧にきまれている場合にフレーを許可します。 場合は原則でフレーが許可される可能性があります。	で注意していたち、	
4640			
きに、個件与すのメールクガ 連信者のメールアドレスが 該当該定が外部に知られ	ハーマロールボディ 「他に含まれている場合にソレーを注引します。 「場合は単新でリレーが注当される可能性があります。	CIEBLECERU.	
5メールアカアント			
・ IP: クラ (10) ます	0.0.0.0~255.255.255.255 ス以下を"."で終わる .0.0.'を入力すれば'10	の IP を設定しま IP アドレス範囲で .0.0.1'から '10.0.0	す。IP アドレス入力時、 ご入力できます。 例えば 0.255'までの範囲を意味
• 区分	∱: allow: 許可 または	deny: 不許可を設!	定します.
主意			
★ 1つの動 せん。例 て許可に 互いに重	作(許可 : allow 又は、不 えば 10.0.0.1 が許可で 登録する事はできませ	許可:deny)に重き 登録されているり ん。'10.'は '10.	複 IP 設定はできま 状態で、'10.'を改め 0.0.1'を含むので、お
許可され	複された ません。	967:0009。	反対の場合も金球が

→ 2. リスト数設定: 1ページ当りに表示されるリストの表示数を設定します。

'10.'範囲の全ての IP は拒否されるが、'10.0.0.1'は許可されます。

Copyright (c) 2013 TripodWorks CO., LTD. All Rights Reserved.

- → 3. 削除: 選択したリレーIP をリストから削除します。
- → 4. ドメイン: リレーを許可するドメインアドレスを設定します。
  - ドメイン: 1行に1つのドメインを '@abcd.com' 形式で設定する必要があり ます。



- → 5. メールアカウント: リレーを許可するメールアカウントを設定します。
  - メールアカウント: 1行に1つのメールアカウントを 'abcd@abcd.com' 形 式で設定する必要があります。

## 🚺 注意

★ リレー許可ドメイン設定のように、リレー許可メールアカウント情報が 社外に漏洩した場合、MAILSCREEN サーバがオープンリレーとして悪 用される恐れがありますので、注意してください。

# 7.5. メンテナンス

MAILSCREENは、エンジン自動アップデート及びバックアップ機能を提供します。

### 7.5.1. エンジン自動アップデート

MAILSCREENは、アップデートが必要な場合、自動でアップデートサーバからデータをダウンロードし、パッチを適用します。エンジン自動アップデートは毎回定時(毎時11分)に新しいパッチの存在有無を確認します。

```
(1) 注意
```

アップデートサーバに新しいバージョンのパッチが存在する場合、「リ アルタイムアップデート」ボタンが生成されます。

# 😳 使用方法

- 1.「環境設定>維持補修>エンジン自動アップデート」を選択します。
- 7. 下記に、エンジン自動アップデートページの上下にある各機能について説明します。
  - → パッケージバージョン情報:現在パッケージ、最新パッケージのバージョンと自動アップデート設定情報が表示されます。
  - → 変更内容表示:「変更内容表示」ボタンをクリックすると、詳細なアップデート変 更履歴が確認できます。
  - → リスト数: 1ページ当りに表示されるリストの表示数を設定します。
  - → アップデートログ:自動アップデートされた履歴が時間、状態、説明項目で表示されます。

#### 7.5.2. 基本バックアップ

データ損失に備えて提供する機能であり、Web-Adminで簡単にバックアップと復元を行えま す。バックアップされるのは、ポリシー、 black list/white list、環境設定の各種設定情報で す。

🍄 使用方法

#### 1.「環境設定>維持保守>基本バックアップ」を選択します。

2. 下記に、基本バックアップ画面の機能について説明します。

きあいックアップ			
種族に定情報およびがパ 録されたポリシー動により	ッー結構をバックアップまたは運元します。 1時間が掛かります。		
	a miles services		
(Laborant)	● 圧縮速に暗号化を行う	E (編03-8/行)	
バックアップ	<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	⑦ 圧縮のみを行う	

→ バックアップ: バックアップを '圧縮後に暗号化で行う' か '圧縮のみ' かを選択した後「ファイル保存」ボタンをクリックします。

🚺 注意

- ★ 新しいバージョンにアップグレードする時は、万一のデータ紛失に備えて基本バックアップを行ってください。
- ★ メールデータと 統計データはバックアップされません。
- → 復元:「参照…」ボタンをクリックして、バックアップされているファイルを選択し、 「アップロード」ボタンをクリックします。

### () 注意

★ 復元作業は、現バージョンと同じバージョンでバックアップされたデー タで行わなければなりません。現バージョンと違うバージョンでバックア ップされたデータを復元する場合、サービスが正常動作しない場合が あります。

### 7.5.3. 詳細バックアップ

メールデータと DB データ、環境設定情報をバックアップします。

- 1.「環境設定>維持保守>詳細バックアップ」を選択します。
  - 2. 下記に、詳細バックアップページの機能に関して説明します。

はパックアップ及びメールデー	外に対するバックアップ方法	を設定します。		
パックアックスケジュール	<ul> <li>使用しない</li> <li>1日1回の自動</li> </ul>	バックアップを行う		
パックアップファイル	<ul> <li>         ・           ・          ・          ・</li></ul>	(七を行う )		
17-170-11140	基本データ	図 基本パックアッ	0	
132919734m	運信メール	三 送信メール	■ セキュアメール	
		サーバ		
	(a) (1022) / /	1D		
パックアップ方法	· FTP	1022-15		
		リモートパス	2	接续学文下
	◎ パス指定			パステスト
バックアック報告	□ パックアップ結果	キャールで報告		

→ バックアップスケジュール:バックアップスケジュールを設定します。

0	注加	
	x x	詳細バックアップは、前日のデータのみを対象にして、メールデータと DB データ、環境設定情報をバックアップします。 「環境設定>システム>基本情報」の 'メール保存期間設定'と 'デー タ保存期間設定'メニューで設定した期間を間隔にしてバックアップす
		る事を推奨します。

×	詳細バックアップでバックアップされたデータを復元するには、システ ムコンソールにログインして /sniper/web-aux/tools/restore 「DIR FILE」コマンドを使用します。 データの量によって数分から数時 間まで掛かる場合があります。
×	バックアップファイルは下記のような形式で生成されます。
	backup. (config/sqls/emls). 日付(yyyymmdd). IP(xxx. xxx. xxx. xxx). dat
	又は

backup. (config/sqls/emls). 日付(yyyymmdd). IP(xxx. xxx. xxx. xxx).ta r.gz

- → バックアップファイル:バックアップを'圧縮後に暗号化で行う'か'圧縮のみ'か を選択します。
- → バックアップ対象: バックアップデータを選択します。
  - 基本データ: MAILSCREEN を起動するために必要な基本的なデータです。
  - 送信メール:送信メールまたはフィルタ適用メールのログ、メールコピーを バックアップします。
- → バックアップ方法: FTP サーバまたは MAILSCREEN 内部パスを指定します。
  - FTP: FTP サーバにバックアップファイルを送信、保存します。
    - ✓ サーバ: バックアップファイルを保存する FTP サーバの IP アドレス またはドメイン名を入力します。
    - ✓ ID: FTP サーバのログイン ID を入力します。
    - ✓ パスワード: FTP サーバのログインパスワードを入力します。
    - ✓ リモートパス: FTP サーバにログインした後、移動するディレクトリー を入力します。移動せずにログインしてデフォルトて設定されたディレ クトリーにバックアップするには "./"のみを入力します。「接続テスト」 ボタンをクリックすると、入力した FTP 情報が正しいかテストできます。
  - パス指定: MAILSCREEN 本体内にバックアップファイルが保存されます。 該当位置に 'yyyymmdd'の形式のフォルダが生成され、そのフォルダ内に バックアップファイルが保存されます。
- → バックアップ情報: バックアップに掛かった時間、処理結果などの情報をスーパ 一管理者にメールで送信します。

### 7.5.4. ログ抽出

システムに問題が起こった場合、問題を分析するためにシステムログを取得する機能を提供します。

# 🛱 使用方法

- 1.「環境設定>維持補修>ログ抽出」を選択します。
- 2. 下記に、ログ抽出ページの各機能に関して説明します。
  - → ログ抽出:システム運用と動作に関するシステムログを取得します。

				1997 (S
T LAD NO DE DE	決 を分明するためにログ も	日報出します。ログ量によって実	についう間	が残くなることが使ります。
口グ抽出	サーバーログ			
			112	- Contractor

- システムログ:取得する日付を直接入力するか、カレンダーアイコンをクリックして日付を選択した後「ファイル保存」ボタンをクリックします。
- → サーバーログ: SMTP エンジンのログをリアルタイムで確認します。

0万稀出	サーバーログ	
◎ メール型的	ログ 🔍 メール送信日	a .
ak 20 04:02:06	spontrum ter son drivel	(914)] +1 MJ(2+000914) = #ore=rook, stas=456, class=0, excepto=1 ;
upit=02013055	171 302 (1RJ25h0023)	41.Repairbort localdomain3.mlag=vootRepairbort
48 29 G4 02 DE	gastunter sexitted	(914) 11 R.0 0x6009141: torroot.cttablewoot (0/0) delay=00:0003, utelay=00:00:00, maler=relay.
rin20458; reley	4127001002001	, doive6.6.0, stateData Remait accor
48.28.04.02.05	spontranter sendmad	(81411) / RUDWB05814F (1RUDDH02814F DSRLDafa Renatized)
## 28 04:02:06	Sentimet sentration	[8141] r1 Ru2201023141: To+root, delay=00.00.00, rdalay=00.00000, traferrening, pi=01462, ralay=[117.0.01], [3141] r1 Ru2201023141: To+root, delay=00.00.00, rdalay=00.00000, traferrening, pi=01462, ralay=[117.0.01],
zn=40.0, state0	Setemet: Consectory p	elet by (11 CD1)
10 00 04 45 43	aparithup ter yran 1301	104403 331 041 starteg datawiny 50, mag 1 000 3316 to remote administration administration. 2011
48.59 (delet 45	space as the line 1.50	1044031011 in this, boar or or mining 17720
den po contra li e dina	because and mail and a set it	a 10 second second com
wb 28 04-47 00	searchan ter iner 1261	104403376676 status local 0/30 remote 0/320
Tet 20 08 00 07	pershanter ann 136	110103 340537 starting delivery 51 mug 10053358 to remote adminiferratiols com
10 00 80 92 94 W	eponition for jirus 106	\$99803.840835 status: local 0/10 remote 1 /100
46 29 06 00 31	spantyanter irres 136	892852.844551 Jalivery 51: Milure: SMTP server paint connect to malisement 23.568.1.3 //m pot poing to try
exit; this means	as har been in the gas	us too kina / FROM Administrator®ico-regrymalissreen colia TO: adminiße antole com
Feb 28 04 00 27	spanhantei iran. 135	100110345064 status tooel 0/10 rumote 0/120
*x8 28 08 00 37	aparticanitat insec 1.161	190103347341 boence mut 12069916 gp 2020
Feb 20 08.00.01	aparthumber (men. 135)	390803.947405 end mig 13003356
Feb 29 08 00:03	apentivatiter (mail 136)	300813-354288 kew mig 11053957
Feb 29 08 00:91	spanthus/ter anal 136	\$99953.354406 with mut 12059357 bytes 3113 from GostmanterRepair and combing 3520 vid 9500
Fe8 29.06.00/31	spannander inan (135)	19891331F7854 pharting delivery 51 and 12269957 to remote. Administrator@no=replymatronexh.co.kr
res 28 06.0025	openfranker pren, 1301	350313351504 ptates tool 0/10 remote 1/120
Pas 28 08:00/24	appendiculture area: 1361	Tool 24 JETO46 BERNING ST. SECOND. 110.124.12371 economics measures / formore hour seed measonse
Tak 95 08 00-14	manhander iner 116	6) SOUCESS PROM, portrainerraipen prei 2011 (C. Administrationero Papy macchesh 2007) 350334 350541 status incel 0/10 servote 0/300
Fat 29 06 00:54	mambuchter install 135	\$50154360111 and mig 13059857

- メール受信ログ:リアルタイムでメール受信ログを確認します。メール受信 ログを選択した後、「更新」ボタンをクリックします。
- メール送信ログ:メール送信ログを確認します。メール送信ログを選択した後、「更新」ボタンをクリックします。

#### 7.5.5. イベントログ

ユーザ情報、メールなどの変更作業や、ログインなどセキュリティ上の重要な作業において イベントログを残し、これらを確認できる機能を提供します。イベントログはシステムで自動 削除されません。

# 🛱 使用方法

- 1.「環境設定>イベントログ」を選択します。
- 2. イベントログページが表示されます。
- 3. 下記に、イベントログページの各機能について説明します。

種類 区分 Taok 詳細機解 Actor 1P 日付

- → 種類:作業が成功したか失敗したかを示します。
- → 区分:作業内容を区分して表示します。作業の区分は、ログイン、ユーザ、ドメイン、ポリシー、環境設定、バックアップ、VPS、ワクチン、エンジン、メール、添付ファイル、データ脆弱性検査、システム検査、System Maintenanceがあります。
- → Task: 区分毎の作業内容です。Task の、「区分」は、'成功' '追加'、'削除'、
   (修正'、'アップデート'、'System Maintenance' があります。
- → 詳細情報:各Taskに関する詳細内容です。
- → Actor:作業者 ID です。
- → IP:作業者の IP アドレスです。
- → 日付:作業が行われた日付です。
- 4. 下記に、イベントログリストの上下にある各機能について説明します。

推出) 推出	10 0 1000 = 1012-0 2:0.30 2:0.30 2:0.30	0 IvA 	9-78	区分 Task Actor 野		•	
7+16保存	2						3 11 11
1818	区分	Task	12401886		Actor	P.	BIT
1025	0.01%	1633	Ligh success		admin@econgile.	110.14.226.38	2013-02-20 1647
成功	1-4	相正	User [adminiferrample.com]		adminitexample.	110.14.222.46	3013-02-20 1547
stite	02402	1523	Lopin success.		admin@example	110.14.222.48	2013-02-20 1451
病功	0742	#535	Login success.		adminitecomple.	110.14.220.98	2018-02-28 18:20
8520	99992	アップデート	Update[VDE] Vaccine[CTV]		SYSTEM	110.34 220.152	2013-02-26 1011
成功	999£2	アックデート	Update(VDB) Vaccine(DTV)		SYSTEM	110.14.226.162	2019-02-28 8411
x152.0	System Mainten	System Mainten.			SYSTEM	110.14.220.152	2010-02-20 02:00
A123/h	5952	アックデート	Update(VDB) Vaccine(CTV)		SYSTEM	110.14.226.152	2013-02-28 01.11
1533	589F2	アップデート	Update@VDB2 Vaccine@UTV§		<b>EVETEM</b>	110.14.220.152	2013-02-27 2511
stab	ログイン	1813	Lopin auccess.		idmin@example	110.1422638	2010-02-27 1956
成功	ログイン	1533	LOEN auccess		adminifexangle.	110.14.226.99	2019-02-27 19:21
#533)	59552	アックデート	Update[VDE] Veccine[CTV]		SYSTEM	110.14.226.152	2019-02-27 16 11
成功	05-02	威功	Login aucorea		adminitessample.	110.14.220.39	2013-02-27 1288
ntah	(物)シー	相正	Film(text)		SYSTEM	110.14.226.152	3013-92-27 1189
1033	99950	アッフザート	Update(VDB) Vaccine(DTV)		SYS7EM	110.14.220.152	2613-92-27 0511
atat 17iil			1 1 .	1 -			

Copyright (c) 2013 TripodWorks CO., LTD. All Rights Reserved.



- → 検索: イベントログを検索します。検索期間、種類、区分、Task、Actor、IP 項目にて検索条件を設定した後、「検索」ボタンをクリックします。
- → ファイル保存:検索されたイベントログを Excel ファイルとして保存します。
- → リスト数設定: 1ページ当りに表示されるリストの表示数を設定します。



# 8. システム概要と統計

MAILSCREENは全体システム状況と統計とポリシー、拒否理由などの項目で統計を提供します。

# 8.1. システム概要

現在のシステム状況を一目で分かるようにシステム概要ページを提供します。 簡易な統計、 現在システムとプロセス、アップデート状況などを確認できます。

# 🛱 使用方法

- 1. 「SMTP Filter>システム概要」を選択します。
- 2. システム概要ページが表示されます。

システム概要							
- REDV				-	\$2754XZ		more
	日村	正常水-水	1819/201	유하	958		803
	82-28	- F		1	OPU		10.9-30
	82-27		1	2	The second	-	(25.6)
100	02-26	1	1	1	MEMORY	_	(1256/0996)
	82+25		-7	7	DEF	8.1	(2.10)
	02-24	1	- 1	1	1041-109		301
■ 218 ■ 216HBH	* #2-21	1		-1	1.0-0.044		minister av
• 3423 • 846	102-22		1	1	うイセンス満了日		1111# 11A 14B
Intration					アップデート状況		
7-62	状態。		Ultime		4	-	義徳エアップデートされた日
DALE	AR ANTOIN	201	0-02-25 18:0	9.25	2252		2010-82-28 17.11:09
DEMS.	42 81(1rd)	201	8-82-18 18:2	625	壊在パッケージのパ	1-960	Version 2.5.1
Lotane	AZ Ablam	201	8-12-11 14:3	5-28	最新パッケージのの	1-1240	÷
メールキュー状態				more	最近09752		1000
192	*1-188		189		94	\$3.	3-582 (統領)
2019-62-18 17:00:01		NORMAL				被索结果が存.	在认孝定人。
2013-62-28 1830.02	1	NORMAL					
2010-82-28 16:00.01		NORMAL					
2019-62-28 18:30.01	1	NORMAL					
2010-62-21 10:00:02	1	NORMAL					

- → 統計:メール全体の状況を送信、フィルタ動作、、ウィルス、拒否で分けてグラフ で表示します。
- → システム状況:現在システムの稼働状況を CPU、メモリーなどで表示します。
- → プロセス状況:現在起動中のサービス状態を表示します。
- → アップデート状況:現在サーバに設置されているパッケージバージョンと最新パ ッケージバージョンなどアップデート関連情報を表示します。
- → メールキュー状態:現在キュー状態を表示します。
- → 最近のウィルス: 最近のメールの中で、ウィルスメールの情報を表示します。

# 8.2. 統計管理

### 8.2.1. 全体統計

MAILSCREENを通過したメールの全体状況を、送信、フィルタ動作、ウィルス、拒否などの種類で確認できます。各種のメール数と全体に対する割合が、日付(降順)でソートされます。

### 🍄 使用方法

- 1. 「SMTP Filter>統計>全体統計」を選択します。
- 2. 全体統計ページが表示されます。
- 3. 下記に、全体統計に表示される各項目に関して説明します。

日付 送信 欧星/割合約 フィルダ動作 欧星/割合約 ウィルス (欧星/割合約) 拒否 (欧星/割合約) 合計

- → 日付:統計が生成された日付です。
- → 送信(数量/割合%):ポリシーが適用されず、正常に社外メールサーバに送信されたメールです。
- → フィルタ動作(数量/割合%):ポリシーによって添付ファイル暗号化、添付ファイ ルのリンク変換、送信遅延、遮断などフィルタ動作が適用されたメールです。
- → ウィルス(数量/割合%):ウィルスが探知されたメールです。
- → 拒否(数量/割合%): SMTP エンジンから接続自体が拒否されたメールです。
- → 合計:送信、フィルタ動作、ウィルス、拒否など全てのメールの合計です。
- 4. 下記に、全体統計ページでの各機能に関して説明します。



- → グラフ:送信、フィルタ動作、ウィルス、拒否など各統計をグラフで表示します。
- → 検索:統計内容を検索します。検索期間を設定した後、「検索」ボタンをクリック します。
- → ファイル保存:統計内容を Excel ファイルとして保存します。
- → 更新間隔設定: リストの内容を自動で更新しますので、サーバ状態をリアルタイムでモニタリングできます。更新は現在のデータ以外には必要がないので、検索期間終了日は使用当日になり、一番目のページでのみ動作します。更新機能は一度設定するとずっと適用されるので、カレンダーを使って検索期間を選択するなどの作業が必要な場合は、先に更新機能を中止してください。

### 8.2.2. ポリシー

MAILSCREENを通過したメールの中で、ポリシーにより遮断されたメールを統計で表示します。一番多く適用されたポリシーから降順にソートされます。

- 1. 「SMTP Filter>統計>ポリシー」を選択します。
- 2. ポリシー統計ページが表示されます。
- 3. 下記に、ポリシー統計リストの各項目に関して説明します。

#9-	メール社(社会)	比率 ()割合約
→ ポリシー・ポリシー名です。		

- → メール数(数量):ポリシーが適用されたメールの数です。
- → 比率(割合%):全体メールとポリシーが適用されたメールを割合(%)で表示します。
- 4. 下記に、ポリシー統計リストの上下にある各機能に関して説明します。



- → グラフ:ポリシーに関する統計をグラフで表示します。
- → 検索:統計内容を検索します。検索期間を設定した後、「検索」ボタンをクリックし ます。
- → ファイル保存:統計内容を Excel ファイルとして保存します。
- → リスト数設定:1ページ当りに表示されるリストの表示数を設定します。



### 8.2.3. 拒否理由

MAILSCREENから受信拒否されたメールの統計を表示します。

# 🍄 使用方法

- 1. 「SMTP Filter>統計>拒否理由」を選択します。
- 2. 拒否理由統計ページが表示されます。
- 3. 下記に、拒否理由統計リストの各項目に関して説明します。

メール数(数量)	比率(割合約)
	メール現(観霊)

- → 拒否理由:メールが拒否された理由です。
- → メール数(数量): SMTP エンジンからメール受信が拒否されたメールの数です。
- → 比率(割合%):全体メールと受信拒否されたメールを割合(%)で表示します。
- 4. 下記に、拒否理由統計リストの上下にある各機能に関して説明します。

104		1	
			10
	• [012-02-03] [] - [002-03-03] [] []	un 2	
NORMER O 1978 D 1978			
WINE 0 1418 0 144			4 10.00 -
いために O 1992 O 19月 アー(ル時日 3 19日	ta .	メール和 (助量)	4 15-17 - 此年(創版)
111月1日日 0 10月 11日 西日本・ルアドレス形式エン・。	ta	ターの朝(御皇)	4 10-11 -
	tà	s-6朝 (御僧) 1	4 14 17 -
	ta 1 1 •	s~品類 (数量) 1 1	4 11 17 • 15 # (Blass) 111 11

- → グラフ: 拒否理由メールの統計をグラフで表示します。
- → 検索:統計内容を検索します。検索期間を設定した後、「検索」ボタンをクリックします。
- → ファイル保存:統計内容を Excel ファイルとして保存します。
- → リスト数設定: 1ページ当りに表示されるリストの表示数を設定します。

### 8.2.4. 送信者ドメイン

MAILSCREENを経由して送信されたメールの送信者ドメインに関する統計を表示します。

# 🛱 使用方法

- 1. 「SMTP Filter>統計>送信者ドメイン」を選択します。
- 2. 送信者ドメイン統計ページが表示されます。
- 3. 下記に、送信者ドメイン統計リストの各項目に関して説明します。

通信者ドルイン	送信(除量/制合局)	2019时作(联举/制合约	ウィルス (数量/数合約)	意計
	- 1945 AL 72 5 60			

```
→ 送信者ドメイン:送信者ドメインです。
```

- → フィルタ動作(数量/割合%):ポリシーによって、添付ファイル暗号化、添付ファイ ルのリンク変換、送信遅延、遮断などの誤送信動作が適用されたメールです。
- → ウィルス(数量/割合%):ウィルスが探知されたメールです。
- → 合計:送信、フィルタ動作、ウィルス、拒否など全てのメールの合計です。
- 4. 下記に、送信者ドメイン統計リストの上下にある各機能に関して説明します。

etas.com	1			1	
inge same		_		7	
_					
					4.44
		-			10
		<b>*</b> 8.9 <b>*</b> 200	NA BOAR		10
N#800 0	1.000 • 157 (	9 (903-01-19) ( <b>0</b> - 2005	19		10
M#885 0	ы <b>ла •</b> 15 л (	0 (2013-01-03) ( <b>0</b> - 2003-03-	10		4 15 11
· 林本制語 〇 ·	1項目 ● 1ヶ月 ( 春ドメイン	0.000 018 018 000 000 000 000 000 000 000	10 - 0441 1 - 08 - 18 - 2 244-9644 - 088-9564	りィルス (田奈/副会校	10 4 75 ft 237
。 秋本時間 ① かくが祥祥 <mark>3</mark> 活信 新知1004	1歳間 ● 16月   春ド3イン	100 - 00 - 00 - 00 - 00 - 00 - 00 - 00	90 - 9443 1 (2) - 10 - 2 9 - 10 - 10 - 2 9 - 10 - 10 - 2 1 - 42 - 10 - 1 - 42 - 10 42 - 10	ウィルス (助衆/副会校 0 / 8 和	4 75 11 41
* ******** © ******* ***** ***** ****	1078 • 1+3 ( #KS45		10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	ウィルス (研集/)割合約 0 / 455 0 / 455	4 18 18 237
。 林本和智慧 ① からが祥祥 3 通信 になっての お子	1個間 ● 16月 ( 春代34〇)	<ul> <li>第18日</li> <li>2005年</li> <li< td=""><td>500 - 20143 </td><td>ウィルス (鉄柴/割合約 0/435 0/435 0/430</td><td>4 18 H</td></li<></ul>	500 - 20143 	ウィルス (鉄柴/割合約 0/435 0/435 0/430	4 18 H

- → グラフ:送信者ドメイン統計をグラフで表示します。
- → 検索:統計内容を検索します。検索期間を設定した後、「検索」ボタンをクリックします。
- → ファイル保存:統計内容を Excel ファイルとして保存します。
- → リスト数設定:1ページ当りに表示されるリストの表示数を設定します。



# 9. システム状態

MAILSCREENサーバのシステム状況をグラフで確認できます。

# 9.1. ネットワーク使用率

MAILSCREENが設置されたサーバのネットワーク使用率を表示します。

# 🛱 使用方法

- 1.「システム状態>ネットワーク使用率>lo、eth0、br0」の中で状況を確認する項目 をクリックします。
- last hour、last 6 hour、last day、Last week、Last month、Last year を基準にしてサーバのネットワークデバイスとの使用率に関するグラフが表示されます。



# 9.2. システムリソース

MAILSCREENのシステムリソース使用率を表示します。

- 1. 「システム状態>システムリソース」にて CPU、プロセス、システム負荷、ユーザ 数、メモリー、スワップ領域の中で状況を確認する項目をクリックします。
- 2. last hour、last day、Last week、Last month、Last year を基準にしてサー バのシステムリソース使用率に関するグラフが画面に表示されます。



# 9.3. ディスク使用率

サーバのハードディスクの使用状況を表示します。ハードディスクの空き領域が足りないと、 メール処理を正常に処理できないので、空き領域を確保する必要があります。

# 🛱 使用方法

- 1. 「システム状態>ディスク使用率」にて、/sniper、/boot、/の中で状況を確認す る項目をクリックします。
- last day、Last week、Last month、Last year を基準にしてサーバのハード ディスク使用率に関するグラフが表示されます。



# 10. Appendix

# 10.1. 参照

# 10.1.1. 時間形式文字

MAILSCREENがサポートする時間形式文字は下記の通りです。

形式文字	説明	返還値(例)
a	午前と午後、小文字	am, pm
Α	午前と午後、大文字	AM, PM
В	スワッチインターネット時間	000 から 999
d	日、2桁	01 から 31
D	曜日、3文字	Mon から Sun
F	月、January、March などのフル文字	January から December
g	時、0が付かない 12時間形式	1 から 12
G	時、0が付かない 24時間形式	0 から 23
h	時、0が付く12時間形式	01 から 12
Н	時、0が付く24時間形式	00 から 23
i	分、0が付く形式	00 から 59
j	日、0が付かない形式	1 から 31
(小文字'L')	曜日、フル表示形式	Sunday から Saturday
m	月、数字表示、0が付く形式	01 から 12
М	月、短縮表示、3文字	Jan から Dec
n	月、数字表示、0が付かない形式	1 から 12
0	グリニッジ時間(GMT)との差	+0200
r	RFC 2822 形式日付	Thu、 21 Dec 2000 16:
		01:07 +0200
S	秒、0が付く形式	00 から 59
S	日表示の英語接尾語、2文字	st、nd、rd 🚥 th
t	与えられた月の日数	28 から 31
Т	マシンの標準時間帯設定	EST、 MDT
U	UNIX Epoch(January 1 1970 00:00:00	1165306680
	GMT)からの秒	
w	曜日、数字	0(日曜日) から 6(土曜
		日)
W	ISO-8601 年度の週次、週は月曜日か	42(年の42番目の週)
	ら始まる	
У	年、2桁表示	99、03
Y	年、4 桁表示	1999、2003
z	年の日次(0 から始める)	0 から 365
Z	標準時間帯のオフセット秒、UTCから	-43200 から 43200
	西の方のオフセットは常に一(マイナス)	
	で、東のオフセットは常に+(プラス)	

# 10.1.2. 時間形式の適用範囲

「環境設定>システム>基本情報」で設定された時間形式が表示される範囲について説明します。

	SMTP Filter>メール>メール履歴
日付、時間のみ事示	SMTP Filter>メール>添付履歴
	SMTP Filter>メール>メールリンク
	SMTP Filter>メール>拒否履歴
	SMTP Filter>メール>拒否履歴日付ツールチップ
	SMTP Filter>メール>メール履歴日付ツールチップ
年月日を含んだ日付、時間を表示	SMTP Filter>メール>メール履歴>ファイル保存でファ イル名に日付、時間
	SMTP Filter>ポリシー>Black List
	SMTP Filter>ポリシー>White List
	ライセンス満了警告メール
	SMTP Filter>メール>キュー状態
時間帯を含んだ日付、時間	バックアップ結果お知らせメール
	ウィルス管理>ウィルス検査設定
	ウィルス管理>VPS フィルタップデート日付

### 10.1.3. 添付ファイルの内容フィルタリングのサポートファイル形式

添付ファイル内容フィルタリングは、添付ファイルの内容が CP 949 互換文字列(EUC-KR、 KSC5601、US ASCII、ISO-8859-1 位)の場合にのみ可能です。EUC-KR または KSC 5601、KSX1001 に対します説明は、RFC 1557、http://en.wikipedia.org/wiki/Extended. Unix. Code#EUC-KR、http://www.standard.go.kr/code02/user/0B/03/SerKS. View.asp を参照し、CP 949は http://www.microsoft.com/globaldev/reference/dbcs/949.mspx を参照してください。MAILSCREENは、下記のような形式の添付ファイルに関してフィルタリ ングをサポートします。

( MS-Office (.doc、	.ppt、.xls) ファイルは MS-Office 96バージョン以上をサポートします。	
拡張子	説明	
.doc, .docx	Microsoft Word 95、97、2000、XP(2002)、2003、2007	
.ppt, .pptx	Microsoft PowerPoint 95、97、2000、XP(2002)、2003、2007	
.xls, .xlsx	Microsoft Excel 95, 97, 2000, XP(2002), 2003, 2007	
.hwp	Hangul Word Processor Document 2.x、3.x、96、97、2002、20 04、2005、2007	
.pdf	Adobe Acrobat 4.x、 5.x、 6.x、 7.x、 8.x (PDF 1.xサポート)	
.ods	Open Office スプレッドシート 1.x、 2.x	
.odp	Open Office プレゼンテーション 1.x、 2.x	
.odt	Open Office Word 1.x、 2.x	
.rtf	Rich Text Format	
.hwd	Presentation	
.jtd	ー太郎:日本で使われるワードプロセッサー	
.mdi	Microsoft Document Imaging	
.msg	Microsoft Outlook Message	
.wpd	Wordパーフェクト 4.x 、 13.x	
.dwg	Autodesk Drawing File R11-R14、 2000、 2004、 2005	
.swf	Flash Movie File 2 – 8	
.zip	圧縮ファイル	
.tar	圧縮ファイル	
.gzip	圧縮ファイル	
.alzip	圧縮ファイル	
.bzip	圧縮ファイル	
.xml	Xml ファイル	
.html	Html ファイル	
.mht	MHT ファイル	
.chm	CHM ファイル	
.eml	EML ファイル	
.mime	MIME ファイル	
.txt	テキストファイル	
.text	テキストファイル	
.mp3	Multimedia File、 MPEG Audio Stream Layer	



## 10.2. 注意事項

システム性能に影響を及ぼす設定に関して説明し、円滑な管理のための情報を提供します。

■ ウィルスメール送信

基本的にMAILSCREENはウィルスメールを駆除した後、そのコピーのみを保存してメ ールサーバには送信しません。もし、「ウィルス管理>ウィルス検査設定」で '受信メー ルのウィルス駆除後、自動送信'オプションを設定する場合には、メールを送信します。 しかし、最近はメールウィルスが爆発的に増えているので、このオプションを設定する 場合、メールサーバの負荷とユーザの不便を引き起こす恐れがあるので、なるべく使 用しない事を推奨します。

■ メールサイズ制限

フィルタリング・エンジンがメールを検査する時、メールサイズが大きい場合は負荷が 掛かります。大きいサイズのメールは一時的に負荷が高くなるので、フィルタリングす るメールサイズを制限する事を推奨します。メールは平均 20、30Kbytes 程度のサイ ズですので、これらを参考に、「環境設定>フィルタリング> Scanner」のフィルタリング 設定で 'メール本文の検索サイズ'を適切に設定するようにします。

■ 分散環境

MAILSCREENを、分散処理として設置した場合、次の UIは使用できなくなりますので、 ご参考ください。

- 環境設定>サービス>サービス制御
- 環境設定>サービス>時間帯



- ・本書はトライポッドワークス株式会社(以下弊社)が作成したもので、すべての権利は弊社が所有します。
   弊社に無断で本書の一部または全部を転載、複製、改変を行うことは禁じられています。
- ・本書に記載されている他社製のソフトウェア及び周辺機器は、一般に各社の登録商標です。
- ・本書に記載された内容は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・改良のため予告なく本製品の仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品は日本国内でのみ使用することを前提としており、外国の規格などには準拠しておりません。 日本国外で使用された場合、弊社はいかなる責任も負いかねます。
- ・本製品は本書に記載された使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された事項に反した使用はおやめください。

2013 年 2月初版

トライポッドワークス株式会社